

葛飾区移動等円滑化促進方針

資料編

—目次—

1. 高齢者・障害のある方等とその特性.....	1
1.1 肢体不自由者	1
1.2 視覚障害者	2
1.3 聴覚・言語障害者	3
1.4 知的障害者	4
1.5 精神障害者	5
1.6 発達障害者	6
1.7 内部障害者	7
1.8 妊産婦等（妊産婦・乳幼児連れ・ベビーカー利用者）.....	7
1.9 高齢者	8
1.10 外国人	8
2. 令和4年度関係者ヒアリング・アンケート調査結果	9
3. まち歩き調査の結果概要	12
3.1 京成立石駅周辺地区	13
3.2 新小岩駅周辺地区	16
3.3 金町駅・京成金町駅周辺地区	19
3.4 堀切菖蒲園駅周辺地区	22
3.5 亀有駅周辺地区	23
3.6 四ツ木駅周辺地区	24
3.7 柴又・新柴又駅周辺地区	25
3.8 お花茶屋駅周辺地区	26
3.9 京成高砂駅周辺地区	27
3.10 綾瀬駅周辺地区	28
3.11 青砥駅周辺地区	29
3.12 水元周辺地区	30

1. 高齢者・障害のある方等とその特性

「移動等円滑化促進方針・バリアフリー基本構想作成に関するガイドライン」（国土交通省）の参考資料編より、障害のある方、妊産婦、高齢者等が困っていることや配慮すること等を整理しました。

1.1 肢体不自由者

主な特徴

- ・移動に制約がある方もいます。
- ・文字の記入が困難な方もいます。
- ・体温調整が困難な方もいます。
- ・話すことが困難な方もいます。



(車) …車いす使用者
(杖) …杖使用者

困っていること

- ・落ちていたものを拾ったり、ドアを開けたりすることが一人では、難しいことがあります。(車)
- ・急な坂道や凹凸のある道では、自力で動けないことがあります。(車)
- ・エレベーターが混雑していると移動ができません。(車)
- ・多目的トイレ（スペースの広いトイレ）しか使用できません。(車)
- ・片手で荷物を持つことは大変です。(杖)
- ・傘をさすことが困難な場合があります。(杖)
- ・手すりを持つことやエレベーター等のボタンを押すことが困難な場合があります。(杖)

配慮することやコミュニケーションについて

- ・杖を使用していると片手が塞がってしまいます。階段の手すりは左右どちらも設置されていると非常に便利です。(杖)

1.2 視覚障害者

(盲) …全盲者
(視) …弱視者
(色) …色視者

主な特徴

- ・一人で移動することが困難な方もいます。
(家族の誘導や移動支援・同行援護などの人に誘導してもらう方もいます。)
- ・音声を中心に情報を得ています。
(手足の感覚だけでなく、体全体の触覚や反響音等を頼りに行動する方もいます。)
- ・文字の読み書きが困難な方もいます。
- ・点字や拡大文字等を用いるほか、パソコンの拡大機能、レンズや拡大機器等を用いて情報を得ています。
- ・様々な色彩を用いた印刷物や構造物の見分けが困難な方もいます。



困っていること

- ・声だけでは、知っている相手であっても分からないこともあります。(盲)(視)
(名前を呼ぶ等して、誰が誰に声をかけているのか明確に伝える必要があります。)
- ・「あれ」「これ」などの指示語で会話されると内容がわかりません。(盲)(視)
- ・点字ブロックの上に自転車等の障害物を置かれてしまうと、つまずいたり、転んだりする原因になります。(盲)(視)
- ・誘導ブロックが途切れていたり、敷設されていないと、方向が分からないだけでなく、とても危険です。(盲)(視)
- ・自動販売機や券売機等を活用する際、種類を判断することが困難です。(盲)
- ・電気自動車等の静穏機能により、車の接近が分からず危険です。(盲)
- ・建物の床と壁等色分けをしている場合、見分けがつかなく衝突の恐れがあります。(色)

配慮することやコミュニケーションについて

- ・点字だけではなく、音声等を活用した情報提供をすることが重要です。(盲)(視)
→視覚障害のある人が、必ずしも点字を読めるわけではありません。点字を使用している人は1割で、残り9割の人は、音声(録音物、代読等)や拡大文字により情報を得ています。
→文字情報を音声にする方法としては、補助者による代読やパソコンの音声読み上げソフトを用いる等の方法があります。
- ・やさしく声掛けをする等小さな気配りが大切です。(盲)
→知らない場所や目的地を探す場合、立ち止まったりきよろきよろすることがあるため、横からやさしく声をかけてください。
- ・点字だけではなく、音声等を活用した情報提供をすることが重要です。(盲)(視)
- ・カラーユニバーサルデザインガイドライン等を活用し、色彩に気をつけましょう。(視)(色)
- ・色彩についてはコントラストをはっきりしたもの、十分な明るさのあるものを提供します。

1.3 聴覚・言語障害者

(聴) …聴覚障害者
(言) …言語障害者

主な特徴

- ・ 外観からは分かりにくい方もいます。
- ・ 視覚を中心に情報を得ています。
- ・ 声を出して話せても聞こえているとは限りません。
- ・ 補聴器等を付けていても会話が通じるとは限りません。



困っていること

- ・ 病院などの窓口で呼ばれていても反応ができません。(聴)
- ・ 意図せず、大きい音を発している場合があっても、自分で気付かないことがあります。(聴)
- ・ 電話やインターホンでのやり取りができません。(聴・言)
- ・ 屋外にいる時、クラクションが鳴っても分かりません。(聴)
- ・ 緊急時の音声アナウンスだけでは状況を理解できません。(聴)

配慮することやコミュニケーションについて

- ・ 聴覚や言語に障害のある人との会話には、手話・指文字・筆談・口話・読話などの方法があります。
- ・ 聴覚や言語に障害のある人と会話をする際は、顔や口の形が見える位置でゆっくり話してください。
- ・ 会議等で手話が必要の際は、手話通訳者も活用することが大切です。
- ・ 筆談やコミュニケーションボードを活用する方法もありますが、相手が望む方法で対応することが大切です。(聴・言)
- ・ 緊急時の音声情報を可視化できるもの（電光掲示板、点滅型避難誘導灯、イラスト付き AED 等）や、音に代わって光や振動などで知らせるシステム等が整備されると便利です。(聴・言)

1.4 知的障害者

主な特徴

- ・複雑な話や抽象的な概念は理解しにくい場合があります。
- ・人に尋ねたり、自分の意見を述べたりすることが苦手な方もいます。
- ・漢字の読み書きや計算が苦手な方もいます。
- ・ひとつの行動に執着したり同じ質問を繰り返したりする方もいます。
- ・話や返事をしていても、内容を理解できていない場合もあります。
- ・金銭管理や買い物、会話、家事、仕事などの社会生活への適応に、それぞれの状態に応じた支援が必要です。

困っていること

- ・自分に利益か不利益か判断できない方もいます。そのため、キャッチセールス等の被害に引っ掛かりやすい方もいます。
- ・初めての場面や初対面の人に対応するのが苦手な方もいて、困っていてもその状況を伝えられない場合があります。
- ・急な予定の変更や、予期しないことに対処することが難しく、戸惑ってしまう方もいます。

配慮することやコミュニケーションについて

- ・声をかける時はやさしく、ゆっくりと簡単な言葉で分かりやすく話します。また、ひらがなを添えれば、ある程度コミュニケーションできる方もいます。
- ・イラスト等を交えたコミュニケーションボードの活用が有効な場合もあります。
- ・本人の年齢にふさわしい言葉で話します。(成人に対して子ども扱いしない)
- ・声をかけるときはやさしくゆっくりと穏やかな口調で安心できるようにします。
- ・簡単な言葉で具体的に分かりやすく、肯定的な表現で話します。
- ・絵や写真、ピクトグラムなど、シンプルで分かりやすい情報提供の工夫が必要です。
- ・対応に困った時は、ヘルプカードなどを参考に、早めに家族や支援者と連絡をとることも必要です。

1.5 精神障害者

主な特徴

- ・ストレスに弱く、疲れやすかったり、対人関係やコミュニケーションが苦な方がいます。
- ・外見からは分かりにくく、障害について理解されずに孤立している方もいます。
- ・学生時代に発病したり、長期入院したために社会生活に慣れていない方もいます。
- ・認知面の障害のために、何度も同じ質問を繰り返し、つじつまの合わないことを一方的に話す方もいます。
- ・脳内の伝達機能に支障がおき、知覚・思考・感情などに障害が起きています。

困っていること

- ・精神障害のある人に対する社会の偏見が強いためどう対応すればよいか困る方もいます。
- ・誰かが話している（幻聴）、誰かに見張られている・嫌われている（妄想）などと感じる方、不安感や抑うつ感があり、意欲が低下してしまうことで表現ができず誤解をされてしまうなど、一般の方より大きなストレスがかかっています。
- ・考えや会話がまとまらなかったり、分かってもらいたい思いが強すぎるため、結果として周りを振り回してしまう方もいます。

配慮することやコミュニケーションについて

- ・話を伝える際は、ゆっくりと、具体的な言葉を使用して話してください。
- ・話を聞く際は、相手の伝えたいことを丁寧に聞いてください。急かしたりせず、見守る姿勢を心がけてください。
- ・妄想と思われる話を聞いた際は、極力否定も肯定もしないように努めてください。
- ・突発的だったり攻撃的に見える言動や行動がある場合でも、一生懸命自分を守ろうとしての防御であることもあります。万一、興奮状態にある時は、なだめるのではなく、本人を尊重し、見守りながら落ち着いた状態になってから話をしてください。
- ・子ども扱いせず、年齢相応の配慮をしてください。

1.6 発達障害者

主な特徴

- ・こだわりが強く、突発的な出来事や予定の変更への対応が苦手な方もいます。
- ・時間の感覚が分かりにくかったり、不快と感じる音を聞き流せない方もいます。
- ・相手の話が理解できない、思っていることをうまく伝えられない方もいます。
- ・読み書きや計算が苦手な方もいます。
- ・興味のあるものをすぐに触ったり、手に取ったりせずにはいられない方もいます。
- ・目的もなく歩き回ったり、そわそわして休みなく動いている方もいます。

困っていること

- ・得意、不得意の差が極端にあり、得意なことを過剰に評価され、出来ないことを怠けていると誤解され悩む方もいます。

配慮することやコミュニケーションについて

- ・短い文章で「ゆっくり」「丁寧に」「繰り返し」説明が必要です。
→「ゆっくり」「丁寧に」「繰り返し」の対応を心がけてください。「繰り返し」はケースによっては逆効果の場合もあるので、2～3回言って通じなければ、伝え方を工夫しましょう。ゆっくりと穏やかに、肯定的な表現で話しかけてください。
- ・抽象的な表現は用いず、できるだけ具体的に説明しましょう。
→より具体的で、簡潔な分かりやすい言葉を使います。言葉だけでの理解が難しいと感じた場合には、視覚的な情報（絵や写真、地図、ジェスチャーなど、場合によっては文字も併用する）を使って伝えることを心がけましょう。
- ・困っていたり、不安も感じたりしている際の対応も重要です。
→困ったり不安を感じていても、その状況を自分からうまく説明できない場合もあるので、その方に合わせてやさしく話を聞くようにしてください。こだわりや癖が、周囲の人にはわがままに感じることもあるかもしれませんが、大声で説明することは逆効果となるため、穏やかな態度で、本人を尊重するように接してください。
- ・パニック時の対応も大切です。
→万一パニック状態となったら、刺激せず、安全を確保しながら、周りの方にも理解を求めながら、落ち着くまでしばらく見守りましょう。近くに静かで落ち着ける場所があれば、そちらに誘導しましょう。

1.7 内部障害者

主な特徴

- ・外見からは分かりにくい障害です。
- ・疲れやすい方もいます。
- ・タバコの煙を苦しく感じる方もいます。



困っていること

- ・外見では分かりにくく、他人に理解されないため、電車等の乗り物や会社等で「つらい、しんどい」と感じて助けを求められず、我慢している方もいます。
- ・多目的トイレ（オストメイト等機能つき便房、簡易型多機能便房等）しか使用できません。

配慮することやコミュニケーションについて

- ・周りからなかなか理解されず苦しんでいる方もいます。そういった方たちを理解することを心がけましょう。
- ・携帯酸素を使用している方の近くでは、タバコを吸わないようにしましょう。
- ・なるべく負担をかけない対応を心がけましょう。

1.8 妊産婦等（妊産婦・乳幼児連れ・ベビーカー利用者）

主な特徴

- ・乳幼児連れの方たちは、荷物が多く、手早く動くことができない場合があります。
- ・外出先でおむつ替えやミルク等の授乳が必要な時、授乳室や赤ちゃんルーム等がどこにあるか分からない、または存在しない場合は、周囲を気にしながら対応することになります。

困っていること

- ・エレベーターが混雑していると移動ができません。
- ・おむつ替えやミルク等、授乳室等がないと周囲を気にしながら対応することになります。
- ・マタニティマークに対する理解が十分ではない等の悩みを抱えている場合があります。



配慮することやコミュニケーションについて

- ・赤ちゃんが泣いていても、やさしく見守るように心がけましょう。
- ・階段等で身動きが取れず困っていたら声掛けを率先しましょう。
- ・公共交通では、他の移動制約者とスペースを共有するため、周囲の協力が必要です。ほんの少しの手伝いが、大きな手助けとなります。

1.9 高齢者

主な特徴

- ・加齢により視力や聴力、足腰の機能が低下していきます。
- ・気力等の心身の機能が低下していきます。

困っていること

- ・気持ちは若くても、体がついていけないことがあります。
- ・漠然とした不安や疎外感を持つ方もいます。
- ・物忘れがひどくなったり、新しいことが覚えられなくなったりする方もいます。

配慮することやコミュニケーションについて

- ・高齢者だからと先入観を持たずに、よく話を聞き、ありのままを受け入れることが大切です。
- ・新しいことは繰り返し伝え、重要なことはゆっくりと伝えましょう。
- ・安全面に配慮しましょう。日常生活で転倒等の要因になりそうなものは極力排除しておくようにします。

1.10 外国人

主な特徴

- ・日本語の読み書きや会話が十分にできないことや、習慣の違い等から意図せずトラブルに巻き込まれてしまうこともあります。

困っていること

- ・公共交通機関やレストラン等、公共性の高い場所であっても言語表記が不十分であり、どうしたらいいか分からないことがあります。
- ・無料で利用できるWi-Fi整備が不足しており、情報を得るのに苦労します。

配慮することやコミュニケーションについて

- ・イラスト等を交えたコミュニケーションボードの活用も有効です。
- ・公共性の高い場所においては、英語等が話せるボランティアを配置するといった配慮も必要です。

2. 令和4年度関係者ヒアリング・アンケート調査結果

令和4(2022)年度に実施した「葛飾区移動等円滑化促進方針の策定に関する基礎調査」について、調査結果から整理された、主な施設に関する現状や課題を以下に示します(調査概要は本編 25 ページに掲載)。

■鉄道

ハード面	<ul style="list-style-type: none">・鉄道事業者への調査より、一部の主要な駅におけるハードのバリアフリー化の整備は進んでいる一方で、一部の事業者からは駅の整備のための費用や工事・設置スペースの確保が課題として挙げられている。・障害当事者、高齢者、ベビーカー利用者等へのヒアリング調査や介護事業者へのアンケート調査から、一部駅において電光掲示板が改札階への設置が無いことやエレベーター周りの環境改善、同一駅においてもエレベーターが片側ホームにしか設置されていないといった点が課題として挙げられている。
ソフト面	<ul style="list-style-type: none">・鉄道事業者へのアンケート調査より、声掛けサポート運動の実施や、ホームページでの情報提供、駅係員を対象とした教育訓練といった取組が実施されていることが明らかになっている。・障害当事者、高齢者、ベビーカー利用者等へのヒアリング調査からは、鉄道事業者や駅等によって駅員の対応が異なるといった点が課題として挙げられている。

■バス

ハード面	<ul style="list-style-type: none">・バス事業者へのアンケート調査より、全ての保有車両がノンステップバスとなっていることが明らかになっている。・障害当事者、高齢者、ベビーカー利用者等へのヒアリング調査においても、駅以外のバス停留所での乗降環境の向上が課題となっている。・ハードの課題として、1つのバス事業者のアンケート調査からも、駅以外のバス停留所での乗降環境の向上が課題として挙げられている。
ソフト面	<ul style="list-style-type: none">・バス事業者へのアンケート調査により、ホームページや車内での情報提供、乗務員の体験型の教育訓練といった取組を行っている現状がある。・障害当事者、高齢者、ベビーカー利用者等へのヒアリング調査からは、バス事業者によって運転手の対応が異なるといった点が課題として挙げられている。

■建築物（民間施設）

ハード面	<ul style="list-style-type: none"> ・区施設を除く施設設置管理者へのアンケート調査より、4割の事業者において車いす使用者用トイレを設置していない状況であることが明らかとなった。そのほか、授乳・おむつ交換スペースといった子育て支援環境が全く整備されていない施設が3割を占め、車いす使用者用駐車区画が無い施設は4割を占めており、課題となっている。 ・商業施設からのアンケート調査の回答結果より、一部の施設からはハード面のバリアフリー化の整備を進めるに当たって、建物の老朽化や費用面の課題となっているという回答が見られている。商業施設に限らず全施設において、今後のバリアフリー化の整備予定はあまり見られない。 ・障害当事者、高齢者、ベビーカー利用者等へのヒアリング調査や介護事業者へのアンケート調査から、一部の施設においてエレベーターが設置されていない施設や出入口の段差、駐車場や駐輪場が狭いといった意見があり、生活に密接に関わる施設のハード整備が不十分であることが課題となっている。
ソフト面	<ul style="list-style-type: none"> ・施設設置管理者へのアンケート調査より、情報提供や施設職員等への教育訓練の実施状況については、多くの人の利用が想定されるような施設においても「実施していない」という回答が見られることは課題である。

■建築物（区施設）

ハード面	<ul style="list-style-type: none"> ・区の担当課へのアンケート調査より、総じて民間施設よりバリアフリー整備は進んでいる状況であるものの、トイレにおける「望ましい整備内容」の状況として、大型ベッドの整備率が33%、フラッシュライトは28%と十分な水準に達していないことが課題である。 ・また、子育て支援環境における「望ましい整備内容」の状況として、「授乳及びおむつ交換のできる部屋に手洗器、流し台、給湯器がある」が最も高く44%にとどまっており、課題となっている。 ・障害当事者、高齢者、ベビーカー利用者等へのヒアリング・アンケート調査や介護事業者へのアンケート調査から、一部の施設においてエレベーターが設置されていない、出入口の段差、トイレが狭いといった意見があり、一部の施設のハード整備が不十分であることが課題となっている。
ソフト面	<ul style="list-style-type: none"> ・施設設置管理者へのアンケート調査より、情報提供や施設職員等への教育訓練の実施状況については、多くの人の利用が想定されるような施設においても「実施していない」という回答が見られることは課題である。

■交通安全施設

ハード面	<ul style="list-style-type: none">・区内全域を対象とした交通安全施設の実態調査において、信号機全 528 基の整備状況を調査している。その結果、全信号機に占めるそれぞれの施設の設置割合として、音響式信号機は 10.0%、青延長用押しボタン付き信号機は 3.6%、エスコートゾーンの整備は 10.0%と低くなっている。・障害当事者、高齢者、ベビーカー利用者等へのヒアリング調査からも、音響式信号等の整備が課題として挙げられている。
------	--

■道路

ハード面	<ul style="list-style-type: none">・区内全域を対象とした歩道のある道路の歩道幅員と視覚障害者誘導用ブロックの実態調査を行っている。国道や都道、主要な区道について、2m以上の歩道幅員になっている一方で、住宅地は、歩道のない道路が多くなっている。また、視覚障害者誘導用ブロックについては、国道や、駅前広場等は連続設置されているところが多く、全体として、歩道がある場所には設置されている。・施設設置管理者へのアンケート調査より、規格化されたものでない誘導ブロックが配置されていることや、公共施設の統廃合が考慮されていない視覚障害者誘導用ブロックの敷設状況が課題として挙げられている。・障害当事者、高齢者、ベビーカー利用者等へのヒアリング・アンケート調査や介護事業者へのアンケート調査から、複数の関係者から狭い歩道や勾配、凹凸が課題として挙げられている。
ソフト面	<ul style="list-style-type: none">・障害当事者、高齢者、ベビーカー利用者等へのヒアリング・アンケート調査や介護事業者へのアンケート調査から、歩道上の放置自転車や看板の設置が課題として挙げられている。

■ソフト施策に関する区の実取組

<ul style="list-style-type: none">・葛飾区施設ではホームページやパンフレット等でバリアフリーに関する情報提供や、区民向け等のバリアフリーの講演会を行っている。・障害当事者、高齢者、ベビーカー利用者等へのヒアリング調査からは、公共施設における対応が丁寧になったという意見があった。・その一方で、障害当事者、高齢者、ベビーカー利用者等へのヒアリング・アンケート調査や介護事業者へのアンケート調査から、障害理解への推進が不十分であるという意見や、区民モニターアンケート調査において、「心のバリアフリーを知らない」という回答が半数を占めていることから、理解の増進や啓発といった観点で課題がある。
--

3. まち歩き調査の結果概要

令和5年度と令和6年度に計12の地域で行ったまち歩き調査について、各地域で出た意見の一部を次頁以降に示します（概要は本編26ページに掲載）。

令和5年度・令和6年度まち歩き調査の実施概要

開催日		場 所	コース数	参加人数 (事務局除く)
令和5年	10月19日（木）	京成立石駅周辺地区	3	16
	10月26日（木）	新小岩駅周辺地区	3	12
	11月2日（木）	金町駅・京成金町駅周辺	3	19
令和6年	5月23日（木）	堀切菖蒲園駅周辺地区	1	4
	5月27日（月）	亀有駅周辺地区	3	11
	6月2日（日）	四ツ木駅周辺地区	2	7
	6月6日（木）	柴又駅・新柴又駅周辺地区	1	5
	6月12日（水）	お花茶屋駅周辺地区	2	10
	6月16日（日）	京成高砂駅周辺地区	1	6
	6月19日（水）	綾瀬駅周辺地区	1	5
	6月28日（金）	青砥駅周辺地区	3	9
	7月3日（水）	水元周辺地区	2	7
計			25	111

3.1 京成立石駅周辺地区

● 良い点 ▲ 課題のある点・改善点 ◆ 意見・要望

<令和5年10月19日（木）開催>

「葛飾区の核となる広域的な行政拠点におけるまち歩き調査」をテーマに、葛飾区の行政拠点である総合庁舎、京成立石駅周辺や図書館といった区民の安全で快適な暮らしの観点でバリアフリーの整備状況を確認しました。

(1) Aコース（約2,050m）

葛飾区総合庁舎、サミットストア葛飾区役所前店を中心に、各施設とそれらを結ぶ経路を調査しました。

参加者：計9名（事務局3名、聴覚障害のある方2名と手話通訳2名を含む参加者6名）



出典：基盤地図情報（国土地理院発行）を加工して作成

サミットストア葛飾区役所前店については、通路やエレベーター、トイレなどの設備は通行のための幅やスペースが十分に確保されていたことを確認しました。一方で、車いす利用者にとっては高い所や奥の所の商品は手が届かないのではないかという意見がありました。

葛飾区総合庁舎については、施設が老朽化していることもあり、エレベーターのカゴの大きさが十分でないといった指摘がありました。バリアフリートイレについては、ベビーベッドが設置されていないものの、オストメイト機能が備えてあることを評価する意見がありました。ただし、オストメイト（内部障害）対応していることが外部から分からないことが課題として挙げられました。また、2階福祉課の窓口においては、耳マーク・手話マークが掲示されているものの、掲示場所の分かりにくさも課題として挙げられました。

経路については、植栽や根上がり、電柱、敷地内からはみ出している自転車等が通行の妨げになっているといった意見がありました。また、踏切については、車いすで通行する際にガタガタとして通りにくいという意見がありました。

■葛飾区総合庁舎

項目	気づいた点
案内	● 耳マーク・手話マークが掲示されており、情報提供できている（2F 福祉課） ▲ 耳マークの掲示場所が悪く、気づきにくい【写真1】
エレベーター	▲ 本館のエレベーターが1基のみで小さく、車いすと双子バギーが各1台乗った場合には、かごの中がぎりぎりになってしまう
トイレ	● オストメイトなどの様々な機能を備えている（2F トイレ）【写真2】 ▲ オストメイトの有無が分かりづらい【写真2】

【写真1】



【写真2】



■サミットストア葛飾区役所前店

項目	気づいた点
通路	● 通路が広く、2人乗りバギーでも通りやすい
商品棚・レジ・カウンター	▲ 車いすだと棚の商品が手前～真中しか届かない ● レジの支払い方法の掲示が車いす視点
エレベーター	● エレベーターが広く、カメラもありベビーカーや車いすでも乗りやすい
トイレ 【写真3】	● おむつが捨てられて良い ▲ 多機能トイレに補助便座・汚物入れが無い

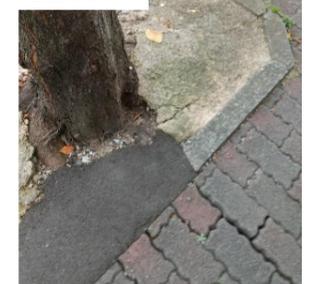
【写真3】



【写真4】



【写真5】



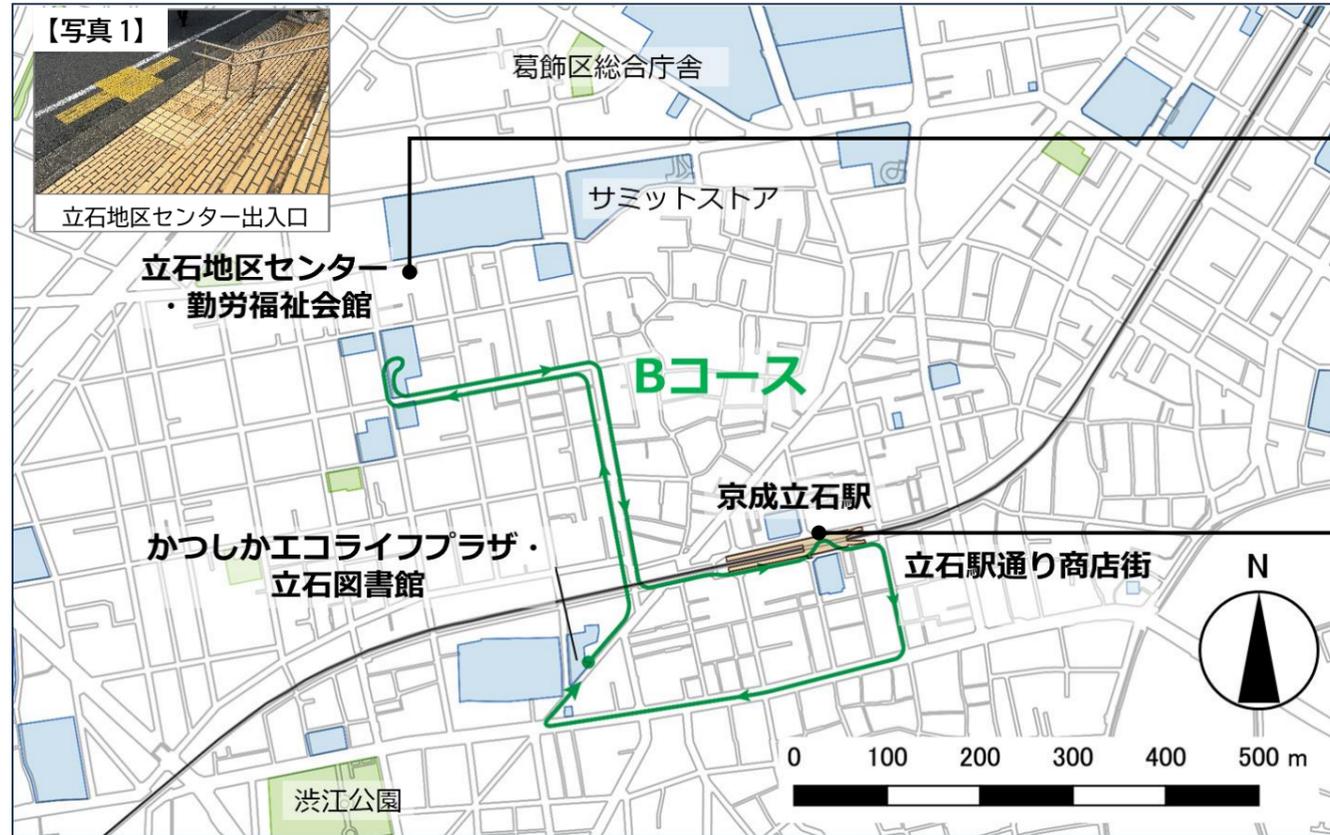
■経路（立石さくら通りなど）

項目	気づいた点
歩道	▲ 植栽や根上がり、電柱等が通行の妨げに【写真4】【写真5】 ▲ 自転車が敷地からはみ出していた ▲ 隣地境界上の歩道上空地にフェンスがあり、通行の妨げになっている
視覚障害者誘導用ブロック	▲ 色褪せし、劣化しているものが見受けられた
踏切	▲ 車いすだとガタガタして通りにくい

(2) Bコース (約1,750m)

立石地区センター・勤労福祉会館、京成立石駅及び立石駅通り商店街と、それらを結ぶ経路を調査しました。

参加者：計9名 (事務局3名、杖を使用されている方1名を含む参加者6名)



出典：基盤地図情報（国土地理院発行）を加工して作成

かつしかエコライフプラザ～立石地区センター・勤労福祉会館の道路については、植栽や自転車、段差プレート、事業者の荷物、電柱等が歩行の妨げになっていることを確認しました。

立石地区センター・勤労福祉会館については、出入口前のスロープは車いす利用者が通行するには幅員が狭く、また階段についてはタイル張りで滑りやすく段鼻の視認性の悪さについても意見がありました。建物内については、バリアフリートイレは広さや清潔さ、手すりが設置されている一方で、エレベーターが小さい、成人用の大きなベッドが設置されていないといった意見がありました。

京成立石駅については、券売機下の蹴込みの確保や、幅員の広い改札口を良い点として評価する意見がありました。一方で、エレベーターが片側ホームのみの設置、ホームドアが無い等の意見がありました。また、工事中の一時的な措置であるものの、昇降機の案内が分かりづらいといった意見もありました。

奥戸街道については、歩道幅が比較的十分に確保されている一方で、一部において植木鉢等が通行の妨げになっていることや、デコボコと劣化が目立つ箇所がある、視覚障害者誘導用ブロックが滑りやすいといった意見がありました。

踏切については、車いすで通行する際に前のキャスターが溝にはまってしまふという意見がありました。

● 良い点 ▲ 課題のある点・改善点 ◆ 意見・要望

■ 立石地区センター・勤労福祉会館

項目	気づいた点
出入口	▲ 階段の段鼻が分かりづらく、床面が滑りやすい【写真1】 ▲ スロープの幅員が狭い
エレベーター	▲ カゴが小さく、車いす1台と介助者でギリギリ
トイレ 【写真2】	● 広さ、清潔さが確保されている ● 手すりが設置されている ▲ 大人用のベッドがあるといい
駐車場	▲ 身障者用駐車施設の案内表示などが無く、位置が分かりづらくなっている【写真3】

【写真2】



【写真3】



■ 京成立石駅

項目	気づいた点
改札口	● 幅が広い改札機がある
エレベーター	▲ エレベーターがないホームは昇降機での駅員対応になる
階段	▲ 手すりが一段のみである※
その他	▲ ホームドアが無い【写真4】 ▲ 工事中のため昇降機への案内が分かりづらい【写真5】※ ▲ 昇降機に乗る場合は付添用に切符を事前に2枚買う必要がある (ICカード未対応) ※

※10月28日の改札口切替により改善

【写真4】



【写真5】



■ 経路 (かつしかエコライフプラザ～立石地区センター、奥戸街道など)

項目	気づいた点
路側帯・歩道	(エコライフプラザ～立石地区センター) ▲ 植栽、自転車、電柱等が通行の妨げになる【写真6】 ▲ 一部凸凹している (奥戸街道) ● 幅員が広い ▲ 植木鉢やプランターが通行の邪魔
視覚障害者誘導用ブロック	(共通) ▲ 素材が滑りやすい【写真7】
交通安全施設	(エコライフプラザ～立石地区センター) ● 音響式信号機が設置されている
踏切	(エコライフプラザ～立石地区センター) ▲ 車いすの前のキャスターがはまってしまふ【写真8】 ▲ 視覚障害者誘導用ブロックが設置されていない

【写真6】



【写真7】



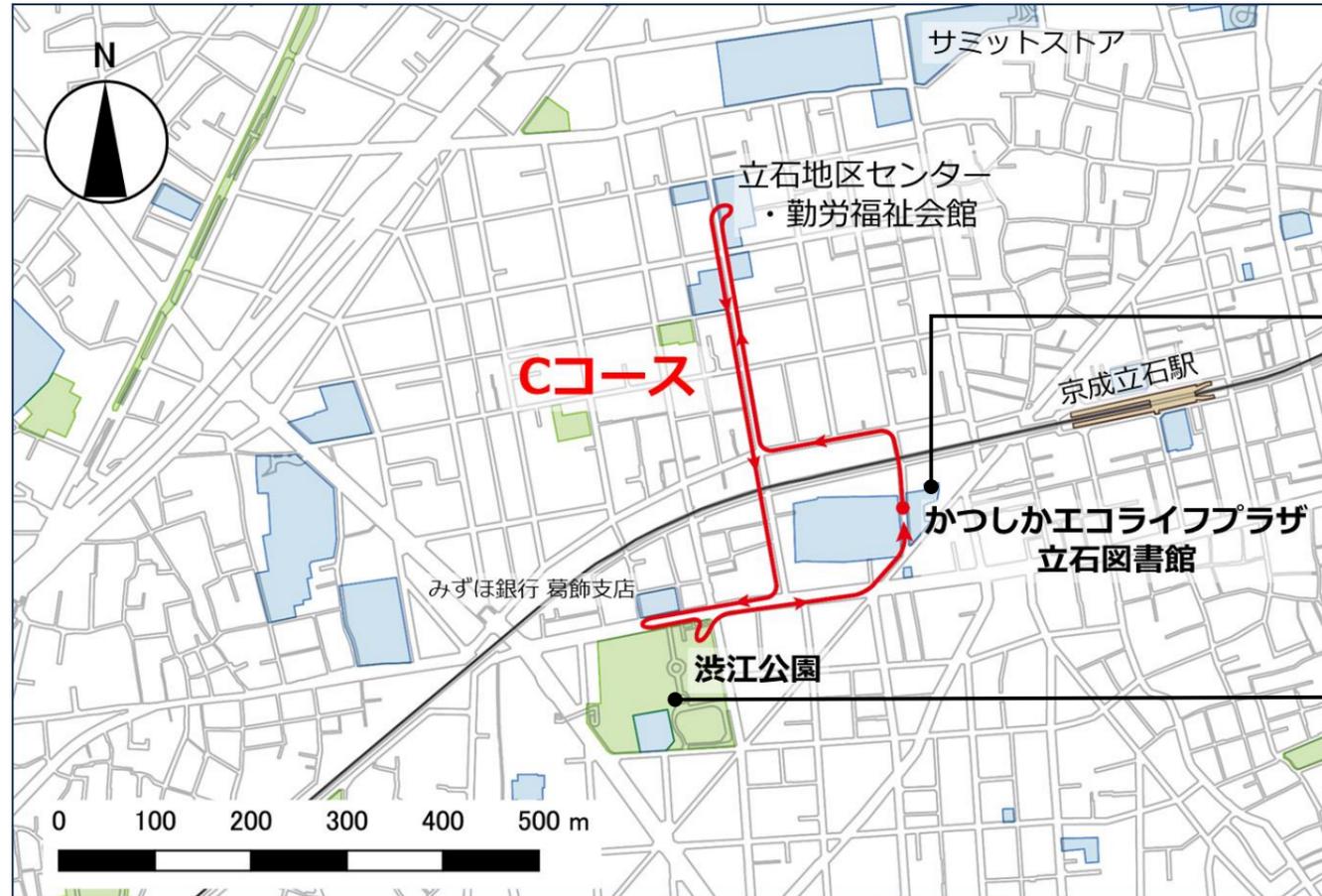
【写真8】



(3) Cコース (約1,500m)

かつしかエコライフプラザ・立石図書館、立石地区センター・勤労福祉会館、渋江公園と、それらを結ぶ経路を調査しました。

参加者：計10名（事務局4名、車いすを使用されている方1名を含む参加者6名）



出典：基盤地図情報（国土地理院発行）を加工して作成

かつしかエコライフプラザ・立石図書館については、正面出入口の Slope が急である、駐輪場側の出入口の幅が車いすにとっては狭いといった意見がありました。建物内について、通路は車いすやベビーカーであっても通行しやすい素材になっていることを評価する一方で、一部においてすれ違いの際に譲り合いが必要であるといった意見がありました。そのほかにも、エレベーターのカゴや乗り場前のスペースが十分に確保されている、バリアフリートイレの機能が十分に確保されている、といった意見がありました。

渋江公園については、出入口に Slope がなく、園路にはコンクリート柵やタイルによる段差があり通行に支障をきたす、トイレや水飲み場が古く、汚いといった課題が挙げられました。

経路については、視覚障害者誘導用ブロックの劣化や連続性が確保されていないといった意見がありました。また、奥戸街道ではバス停留所によって屋根やベンチの設置状況が異なる点についての意見がありました。

● 良い点 ▲ 課題のある点・改善点 ◆ 意見・要望

■ かつしかエコライフプラザ・立石図書館

項目	気づいた点
出入口	▲ Slope の勾配が急である【写真1】 ▲ 駐輪場側出入口の自動ドアの幅が狭い
通路	● 車いす、ベビーカーでも通行しやすい床の素材 ▲ 車いすのすれ違い時には譲り合いが必要
エレベーター	● カゴの大きさ、前スペースが十分に確保されている ▲ 車いす利用者にとっては操作盤位置が高い
トイレ	● 成人用ベッド等の十分な機能を有している【写真2】
その他	● カウンターに蹴込みや筆談の案内がある【写真3】 ● 授乳スペースが確保されている ▲ 車いす使用者用駐車区画が10%勾配で段差あり ▲ 車いすにとってはブックポストの位置が高い

【写真1】



【写真2】



【写真3】



■ 渋江公園

項目	気づいた点
出入口	▲ 出入口に Slope がなく、通行のための幅も不十分である
園路	▲ 段差により車いす・ベビーカーで通行しづらい【写真4】
トイレ	▲ 古く汚く、和式のみで使い勝手が悪い 【写真5】 ▲ 誰でもトイレにベッドが無い
その他	▲ 水飲み場が汚く、使い勝手が悪い

【写真4】



【写真5】



■ 経路（立石図書館～立石地区センター、奥戸街道など）

項目	気づいた点
歩道	▲ 横断歩道への傾斜がきつく、道路も斜めになっている
視覚障害者誘導用ブロック	▲ 連続性に問題がある【写真6】 ▲ すり減っており、劣化が見られる【写真7】
バス停留所	（奥戸街道） ▲ 一部バス停留所にはベンチや屋根がない
信号機	（立石図書館～立石地区センター） ▲ 勤労福祉会館前信号の音響用押しボタンが押しにくく、足場もガタガタしている
踏切	（立石図書館～立石地区センター） ▲ 車いすの前輪がはまりやすく危険

【写真6】



【写真7】



3.2 新小岩駅周辺地区

● 良い点 ▲ 課題のある点・改善点 ◆ 意見・要望

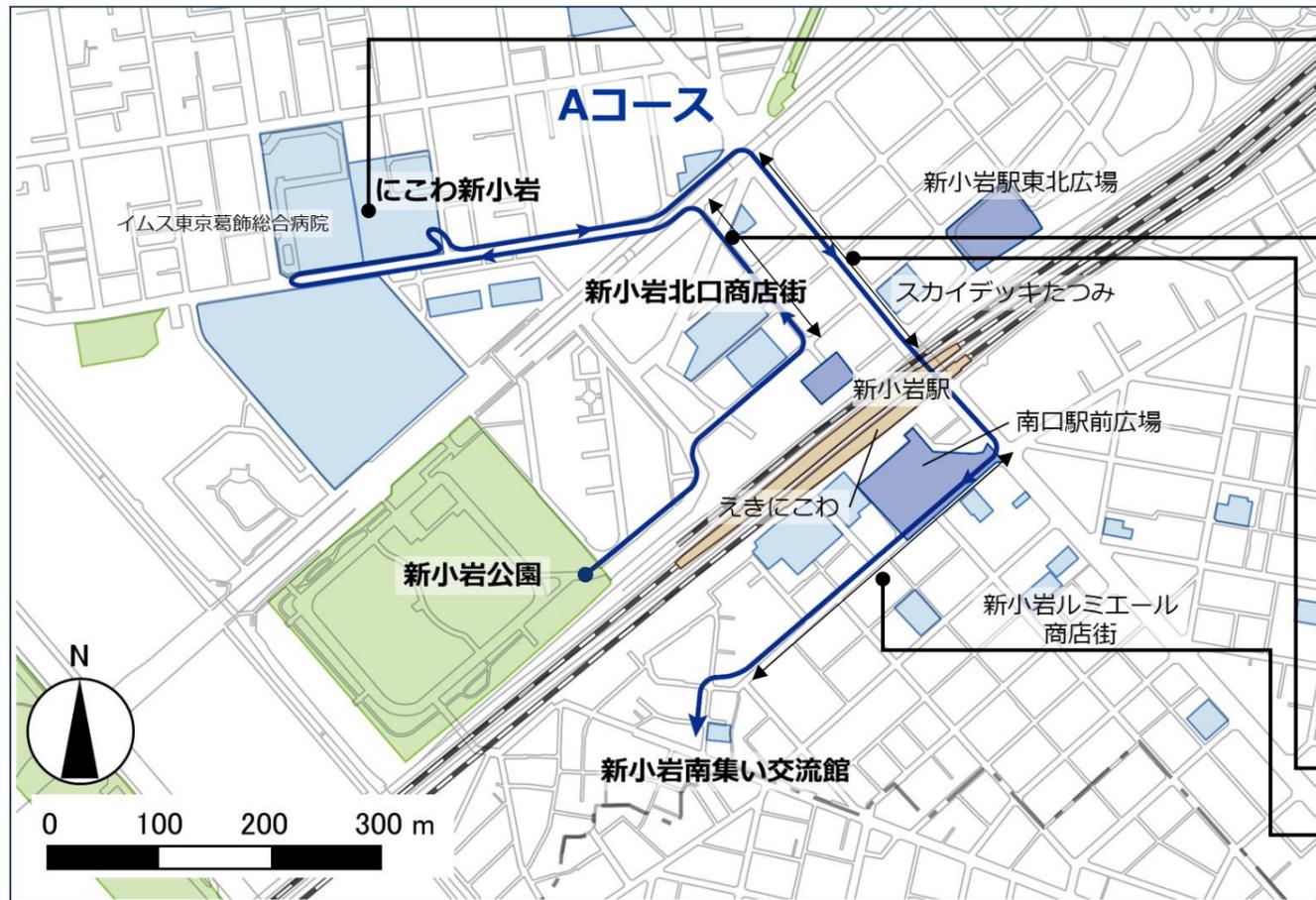
<令和5年10月26日（木）開催>

「魅力的でにぎわいのある広域拠点におけるまち歩き調査」をテーマに、商店街や多くの人が集まり賑わいあふれる新小岩駅を中心に、多様な都市機能の利用者の観点でバリアフリーの整備状況を確認しました。

(1) Aコース（約1,650m）

新小岩北口商店街及びにこわ新小岩を中心に、それらを結ぶ経路を調査しました。

参加者：計7名（事務局3名、参加者4名）



出典：基盤地図情報（国土地理院発行）を加工して作成

にこわ新小岩については、エレベーターのカゴ内のスペースが車いす1台以上のスペースが確保できていない、バリアフリートイレに子供用補助便座、おむつ替え台が設置されていることは大変評価できるが、個室トイレが狭い、おむつも捨てられるよう対応してほしいといった意見がありました。

新小岩北口商店街については、道幅が狭く人通りが多いので、車の通行は危険であるといった意見や、視覚障害者誘導用ブロック上に自転車や駐輪禁止のコーンが置かれている点が課題として挙げられました。

経路については、蔵前橋通り～イムス東京葛飾総合病院においてブロックの凹凸や植栽のはみ出しや根上りにより車いす・ベビーカーが通りにくいといった意見が上がりました。また、一番通りを中心に視覚障害者誘導用ブロックの劣化や破損の指摘がありました。

このほか、車いす利用者用駐車スペースの車いすマーク表記による利用ルールの分かりにくさも意見として挙げられました。

■にこわ新小岩

項目	気づいた点
出入口	▲勾配が急で車いすが入れない【写真1】※
エレベーター	▲カゴ内が車いす1台が入ると狭くなる
階段	●手すりが二段設置されている。
トイレ 【写真2】	●子供用補助便座、おむつ替え台がある ◆1階個室トイレが狭い ◆子供用補助便座が全ての個室にはないので、共用部分に置いてあるといつでも使える ◆おむつが捨てられるようにしてほしい ※11月の外構工事完成により改善

【写真1】



【写真2】



【写真3】



【写真4】



【写真5】



【写真6】



■新小岩北口商店街

項目	気づいた点
道路	▲道幅が狭く人通りが多いので、車の通行は危険 ▲点字ブロックの上に自転車が置かれている【写真3】 ▲店舗入口の呼出しボタンの前に駐輪禁止のコーンが置かれていて辿り着けない

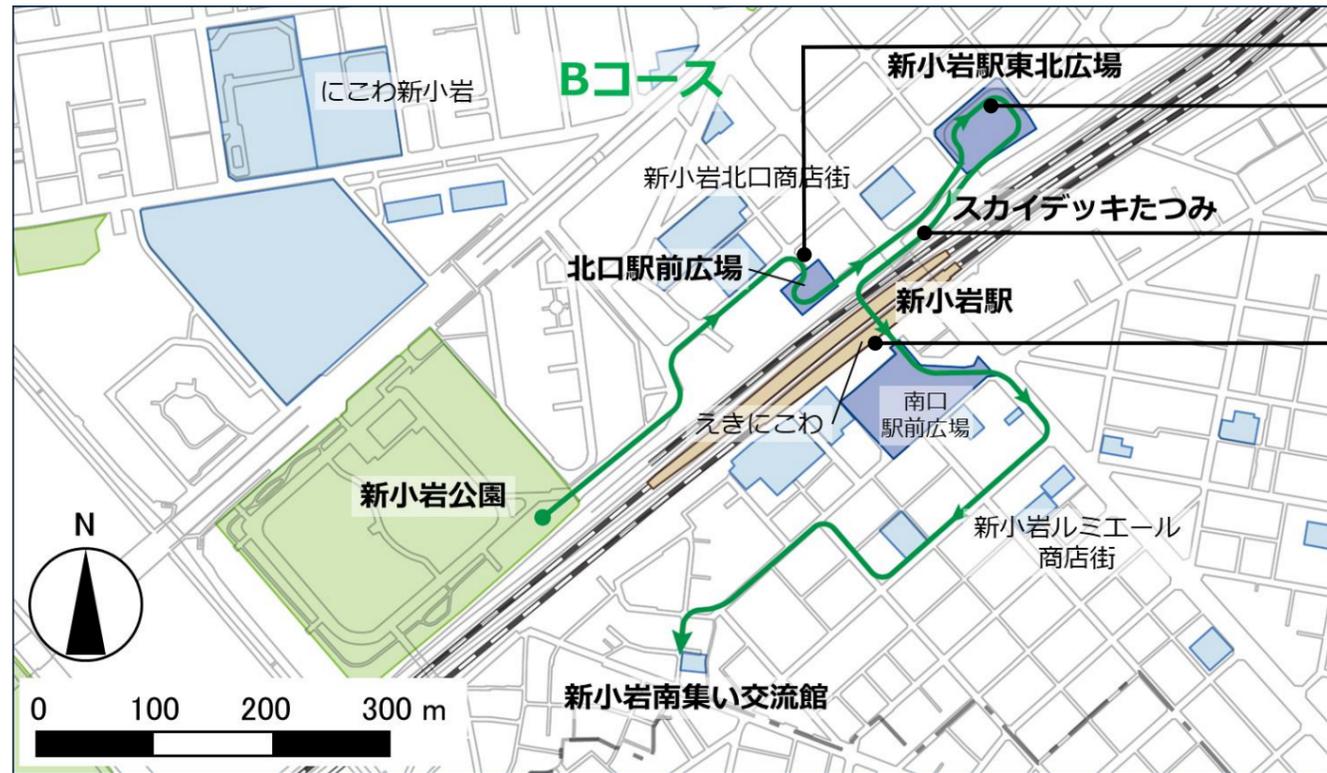
■経路（蔵前橋通り・平和橋通り・一番通りなど）

項目	気づいた点
歩道	(蔵前橋通り～イムス東京葛飾総合病院) ▲ブロックの凹凸や植栽のはみ出しや根上りにより、車いす・ベビーカーが通りにくい【写真4】 (平和橋通り) ●なだらかに降りる歩道が歩きやすい【写真5】
視覚障害者誘導用ブロック	(蔵前橋通り～イムス東京葛飾総合病院) ◆信号のない交差点の歩道に点字ブロックがほしい (一番通り) ▲点字ブロックのはがれが目立つ【写真6】
その他	▲車いす利用者用駐車スペースに車いすマークが書かれているが、車いす利用者以外の障害のある方や妊産婦等も使えるはずで分かりにくい

(2) Bコース (約1,400m)

北口駅前広場、スカイデッキつつみ及び新小岩駅東北広場と、それらを結ぶ経路を調査しました。

参加者：計9名 (事務局3名、聴覚障害のある方1名と手話通訳2名を含む参加者6名)



出典：基盤地図情報 (国土地理院発行) を加工して作成

北口駅前広場については、触知や音声案内には対応していないもののバスや周辺施設の案内表示は分かりやすいといった意見がありました。舗装についてもフラットで歩きやすいという意見がありました。トイレについては、男性トイレにも子供用チェアの整備されていることを評価する意見があった一方で、男性用のサンタリーボックスがないといった課題も挙がりました。

スカイデッキについては、通路幅の十分な確保、階段における手すりの点字案内や踏み面の蹟きにくさや認識のしやすさへの配慮を評価する意見がありました。その一方で朝夕のラッシュの際には人流が多いため通行ルールの設定や吊り下げ式などの上部での案内が必要という意見もありました。

東北広場については、触知対応の案内板が設置されている点やバス発車予定案内掲示板は聴覚障害のある方にとって便利である点を評価されました。一方でトイレについては暗くて入りづらさを感じる点やウォシュレットが設置されていない、オストメイト対応のアイコンが無いといった点が課題として挙げられました。

新小岩駅については、人流の多さや改札内の柱の多さによる施設位置の分かりづらさが課題として挙げられました。

経路については、新小岩公園～北口駅前広場において、車道と歩道との区別が分かりづらい箇所や、段差が大きいところがあるといった意見が上がりました。また、視覚障害者誘導用ブロックが設置されていない点や、商店街において看板や自転車が道路にはみ出ているという指摘もありました。

● 良い点 ▲ 課題のある点・改善点 ◆ 意見・要望

■北口駅前広場

項目	気づいた点
案内	●行先の分かりやすい案内表示になっている ▲触知案内板、音声案内や電光掲示板ではない
トイレ	●男性トイレに子ども椅子がある ▲男性用サンタリーボックスがない
ベンチや屋根	◆モンチッチ銅像付近に屋根がほしい



■新小岩駅東北広場

項目	気づいた点
案内	●触知対応の案内板が設置されている【写真3】
トイレ	▲オストメイト対応のアイコンが無い、暗い【写真4】
視覚障害者誘導用ブロック	▲階段下・上のブロック上に手すりの柱が設置されている
その他	●バス発車予定案内掲示板は聴覚障害者に便利



■スカイデッキつつみ

項目	気づいた点
通路	●手すりがあり、幅も確保されている【写真5】 ◆朝夕は人が多く、左右で通行方向を決めた方がよい
階段	●点字案内が設置されている
その他	▲案内板にトイレのアイコンが無い



■新小岩駅

項目	気づいた点
通路	▲改札内に人や柱が多く通行の際に危ない。改札口や施設の案内、エレベーターの位置が分かりづらい【写真6】
改札口	●幅が広く、色も区別され分かりやすくなっている



■経路 (新小岩公園～北口駅前広場、新小岩駅～平和橋通りなど)

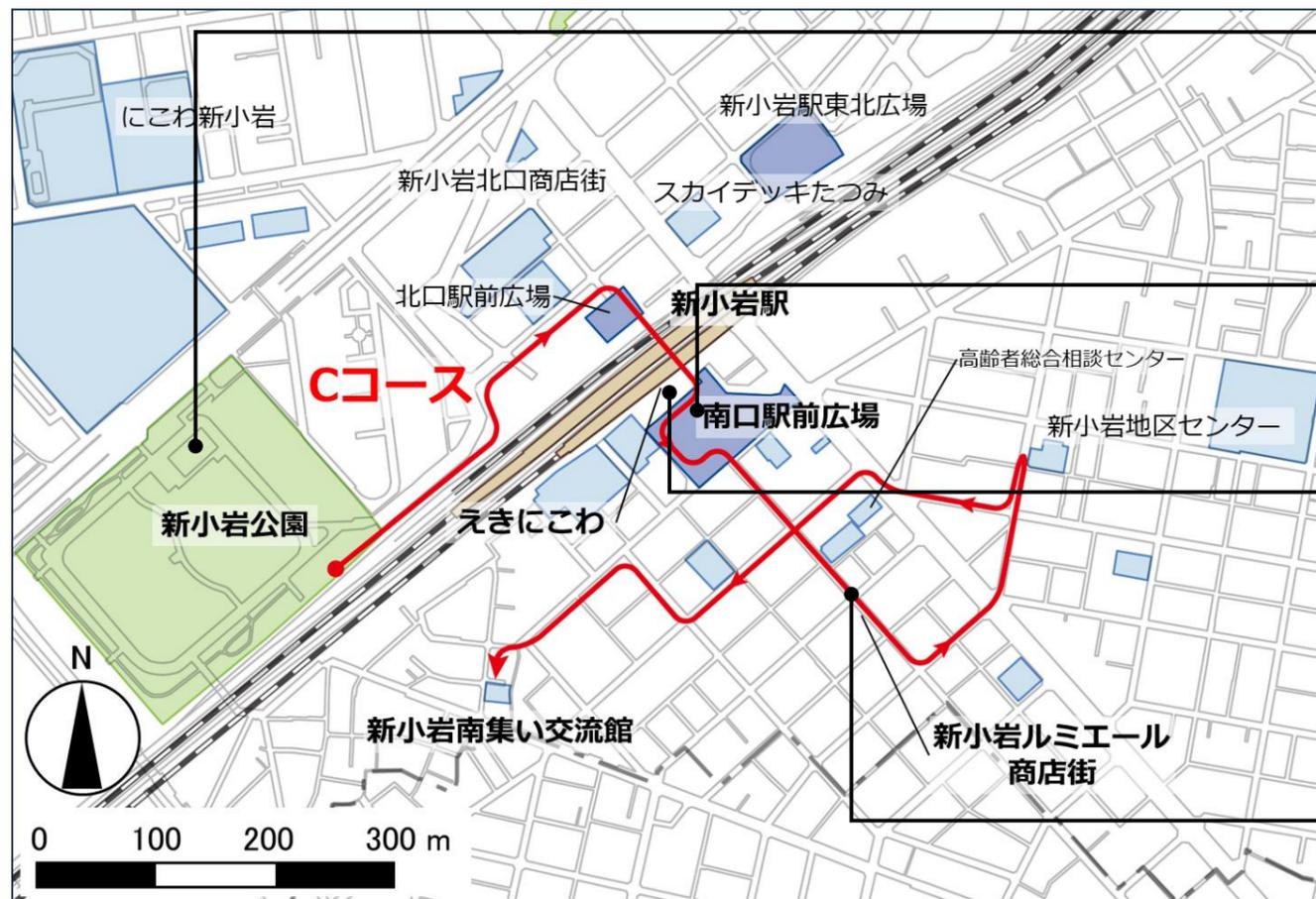
項目	気づいた点
歩道	(新小岩公園～北口駅前広場) ▲車道と歩道との区別が分かりづらい箇所や、段差が大きいところがある【写真7】
視覚障害者誘導用ブロック	(新小岩公園～北口駅前広場) ▲点字ブロックがないところがある ▲商店街は看板や自転車が道路にはみ出ている



(3) Cコース (約1,500m)

新小岩公園、南口駅前広場、えきにこわ及び新小岩ルミエール商店街と、それらを結ぶ経路を調査しました。

参加者：計8人 (事務局4名、参加者4名)



出典：基盤地図情報 (国土地理院発行) を加工して作成

新小岩公園については、入口近くの案内が古く見づらく分かりづらいといった意見がありました。園路についてもタイル剥がれ、アスファルトに傷みがある点が課題として挙げられました。園内施設 (和楽亭) については出入口前のスロープの傾斜が急、誘導ブロックの剥がれ、タイルの破損、手すりが低いといった指摘がありました。トイレについては、和楽亭内のバリアフリートイレは床の滑りやすさやスペースの狭さ、機能の不足が課題として挙げられ、屋外にはバリアフリートイレがない状況でした。

南口駅前広場については、駐輪禁止の場所への自転車の駐輪や、誘導ブロックの劣化や破損、剥がれへの指摘がありました。

10月1日にオープンしたえきにこわは、十分に幅員の確保された通路、施設内の歩きやすさ、案内の充実、バリアフリートイレの機能や広さの充実や子育て支援としてミルク用浄水サーバーの設置などの良い点が複数挙げられました。

新小岩ルミエール商店街については、店舗入口に段差がないところが多く、また自転車が少ないため歩きやすいという意見があった一方で、雨の日は滑りやすいといった点や、信号待ちの時に横切る自転車との混在を危なく感じるという意見がありました。

● 良い点 ▲ 課題のある点・改善点 ◆ 意見・要望

■ 新小岩公園

項目	気づいた点
案内	▲案内板が分かりにくく、点字もない【写真1】
園路	▲タイルやアスファルトに劣化が見られる
施設	▲出入口前のスロープの傾斜が急であり、誘導ブロックも剥がれてタイルも破損している。手すり位置も低い【写真2】 ▲トイレは狭く、車いすは回転できない
トイレ	▲屋外にはバリアフリートイレが無い



■ 南口駅前広場

項目	気づいた点
通路	▲駐輪禁止の場所に自転車が駐輪してある
視覚障害者誘導用ブロック	▲誘導ブロックの傷み・はがれが見られる【写真3】
トイレ	▲普段からバリアフリートイレが「使用中」となっていることが多く使いたいときに入れにくい



■ えきにこわ

項目	気づいた点
案内	●案内板がカラフルで見やすい ▲誘導ブロックや点字案内がない
通路	●床面が滑りにくく歩きやすい
トイレ	●バリアフリートイレは大変広く、オストメイトもあり、介助者のブースと椅子がある【写真4】
子育て支援	●ミルク用浄水サーバーが設置されている【写真5】



■ 新小岩ルミエール商店街

項目	気づいた点
通路 (道路)	●店舗入口に段差がないところが多く、また自転車走行が少ないため歩きやすい【写真6】 ▲雨の日は滑りやすい。赤信号で止まる人と自転車が交錯して危ない



■ 経路 (ルミエール商店街～新小岩地区センターなど)

項目	気づいた点
歩道	(ルミエール商店街～地区センター) ▲歩道の幅が狭かったり、植込み部分に段差がある【写真7】



3.3 金町駅・京成金町駅周辺地区

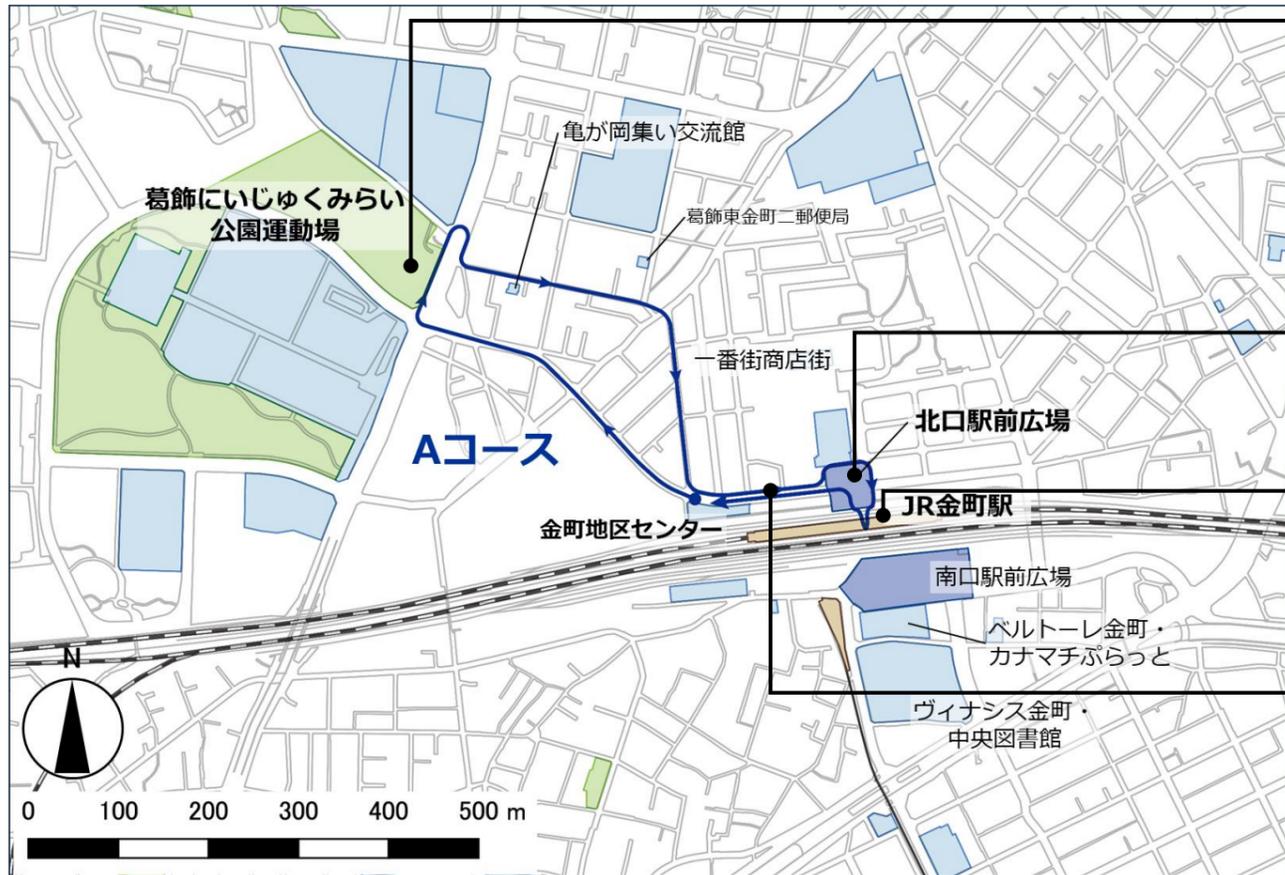
<令和5年11月2日（木）開催>

「賑わいと活力のある広域かつ多機能拠点におけるバリアフリー整備状況の調査」をテーマに、再開発や都市基盤整備により賑わいと活力のある広域拠点としてのまちづくりが進められている金町駅・京成金町駅を中心に、交通結節点としての機能や利用者の利便性の観点でバリアフリーの整備状況を確認しました。

(1) Aコース（約1,450m）

葛飾にいじゅくみらい公園運動場、北口駅前広場及びJR金町駅と、それらを結ぶ経路を調査しました。

参加者：計9人（事務局3名、参加者6名）



出典：基盤地図情報（国土地理院発行）を加工して作成

葛飾にいじゅくみらい公園運動場については、入口近くからのスロープの傾斜が緩やかであるという意見が挙げられた一方で、手すりが片側にしかないという意見がありました。管理棟の施設内においては、床面が滑りやすいという意見が挙げられました。トイレはきれいという意見がありましたが、大人用のベッドがなく、ベビーベッドは別の授乳室内に設置されていました。その他には、スロープ近くの芝生前のロープが危険、誘導ブロック上に自転車が駐輪されていることを指摘する意見がありました。

北口駅前広場については、案内板において触知案内が無い、文字が小さいといった点が課題として挙げられました。また、横断歩道部のエスコートゾーンが歩道上の視覚障害者誘導用ブロックとズレが生じている点が課題として挙げられました。

また理科大学通りにおいては、歩道の幅員の狭さや横断勾配、視覚障害者誘導用ブロックの見づらさが課題として挙げられ、バス停留所にベンチや屋根がほしいという意見がありました。

● 良い点 ▲ 課題のある点・改善点 ◆ 意見・要望

■ 葛飾にいじゅくみらい公園運動場（主に管理棟周辺を確認）

項目	気づいた点
出入口	● スロープの傾斜が緩やか【写真1】 ▲ 手すりが片側のみしかなく、幅が狭い【写真1】
通路	▲ 路面が滑りやすい
トイレ 【写真2】	● きれいである ▲ 大人用ベッドがない ▲ 屋外トイレの入り口には段差がある
子育て支援	● 授乳室とベビーベッドがあり、広い ● エアコンが設置されている
その他	▲ 芝と園路の境のロープの張り方が危険 ▲ 誘導ブロック上に利用者の自転車が駐輪

【写真1】



【写真2】



【写真3】



【写真4】



【写真5】



【写真6】



【写真7】



■ 北口駅前広場

項目	気づいた点
案内	▲ バス案内板に触知案内が無く、字が小さい【写真3】
視覚障害者誘導用ブロック	● エスコートゾーンがある【写真4】 ▲ エスコートゾーンと誘導ブロックのズレがある

■ JR金町駅

項目	気づいた点
通路 【写真5】	▲ 南北通路が狭く、滑りやすい ▲ 歩行者と自転車が区別されていない
券売機	● 点字切符運賃表が設置されている ▲ 車いすからはタッチパネル、ボタンに届かない
エレベーター	▲ 乗り降りのスペースが狭い
トイレ	● 音声案内がある、きれい、機能や大きさは十分【写真6】

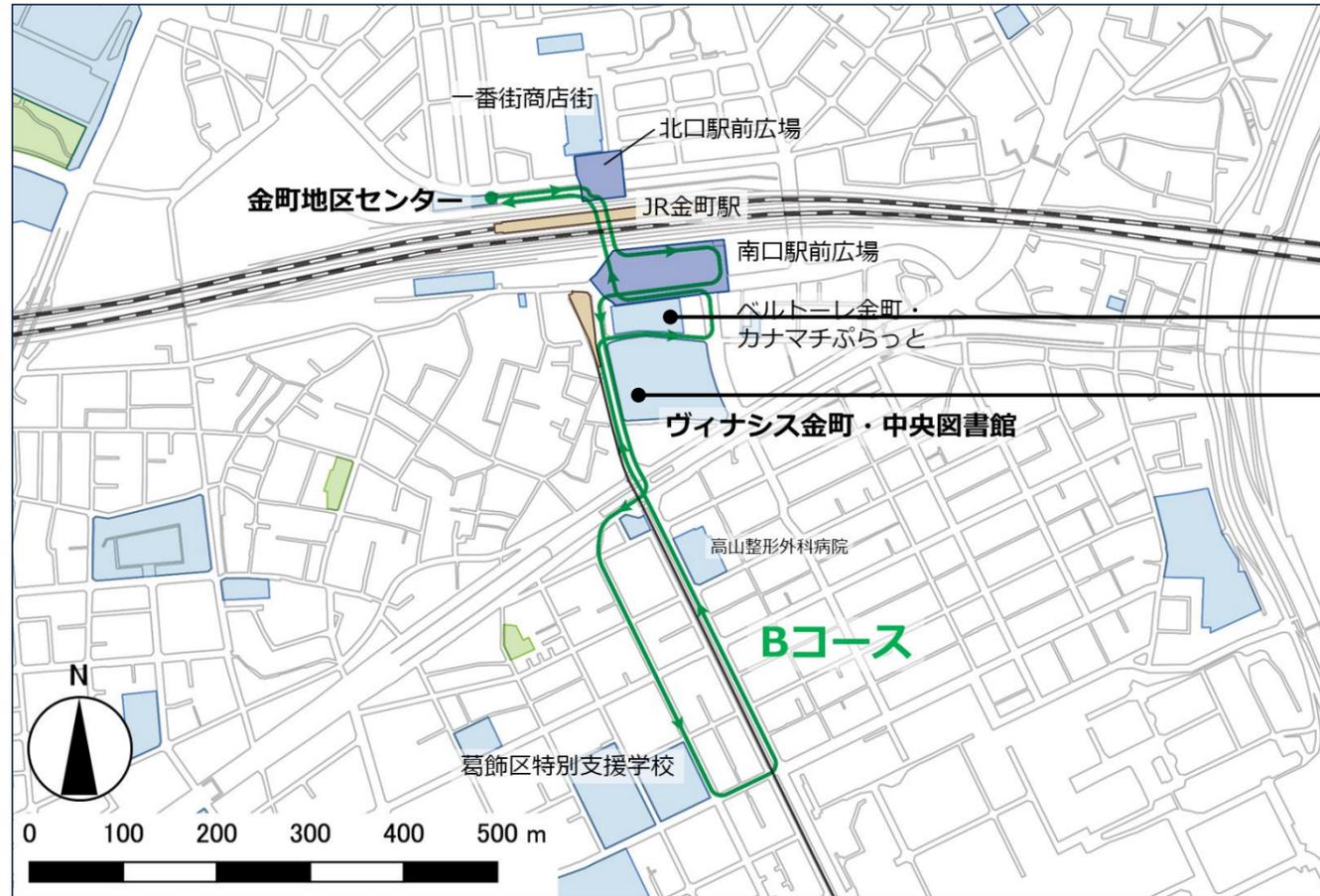
■ 経路（理科大学通りなど）

項目	気づいた点
歩道	▲ 人が多く、狭い。勾配がきつい【写真7】 ▲ 看板、自転車がはみ出している
視覚障害者誘導用ブロック	▲ 色が薄く、見づらい
バス停留所	◆ ベンチ、屋根がほしい

(2) Bコース (約1,900m)

ヴィナシス金町・中央図書館+駐輪場及び南口駅前広場と、それらを結ぶ経路を調査しました。

参加者：計9人 (事務局3名、参加者6名)



出典：基盤地図情報 (国土地理院発行) を加工して作成

ヴィナシス金町・中央図書館については、金町駅からの動線から最も近い出入口にはスロープがなく、車いすが通行できる出入口の位置が分かりづらいことが課題として挙げられました。一方で、施設案内の位置が分かりやすい、通路についても2階の商業施設間、図書館内を含めて、幅が広く歩きやすいという点が良い点として挙げられました。

南口駅前広場については、京成金町駅から JR 金町駅間の歩道、屋根、誘導ブロックが連続して整備されていない点が課題として挙げられました。

経路については、ときわ花小路、ヴィナシス金町前の道路等において無電柱化されているところが多い点や、ベルトーレ金町・ヴィナシス金町前の道路においては歩道部の幅員が広く、フラットである点が良い点として挙げられました。一方で、京成金町線における踏切では、踏切内に視覚障害者誘導用ブロックが設置されておらず、視覚障害のある方が駅への道を間違えて線路内に入ってしまうのではないかと危惧する意見が挙げられました。

● 良い点 ▲ 課題のある点・改善点 ◆ 意見・要望

■ 南口駅前広場

項目	気づいた点
バス停留所 【写真1】	● バスが歩道側に止めやすい歩道形状である ● 車いすの利用者が乗りやすいように高さが確保されている
その他	▲ 京成金町駅から JR 金町駅間の歩道、屋根、誘導ブロックが連続していない ▲ 京成金町駅と JR 金町駅の乗換経路にエスコートゾーンが設置されていない (南口スターバックス前など) ▲ 歩行者用信号の青時間が短い

【写真1】



【写真2】



【写真3】



【写真4】



【写真5】



【写真6】



■ ヴィナシス金町・中央図書館

項目	気づいた点
出入口	▲ 車いすが通れる出入口の位置が分かりづらい【写真2】
案内	● 案内の掲示場所は分かりやすい
通路	● 広く、物も出しておらず歩きやすい (2階、図書館) 【写真3】 【写真4】
トイレ	▲ 乳児トイレ内にベビーベッドがあることがわかりにくい ▲ ベビーベッドの布地の劣化が見られる
エレベーター	● 建物の対角線上の角に設置されており利用しやすい ▲ よく混んでいる
子育て支援	● 子育てトイレ・授乳室がある
駐車場	▲ 車いす駐車場が途中階に1台分しかない ◆ 最上階に駐車区画があるとエレベーターに乗りやすい
その他	● 普段からスタッフの方にお手伝いしていただける

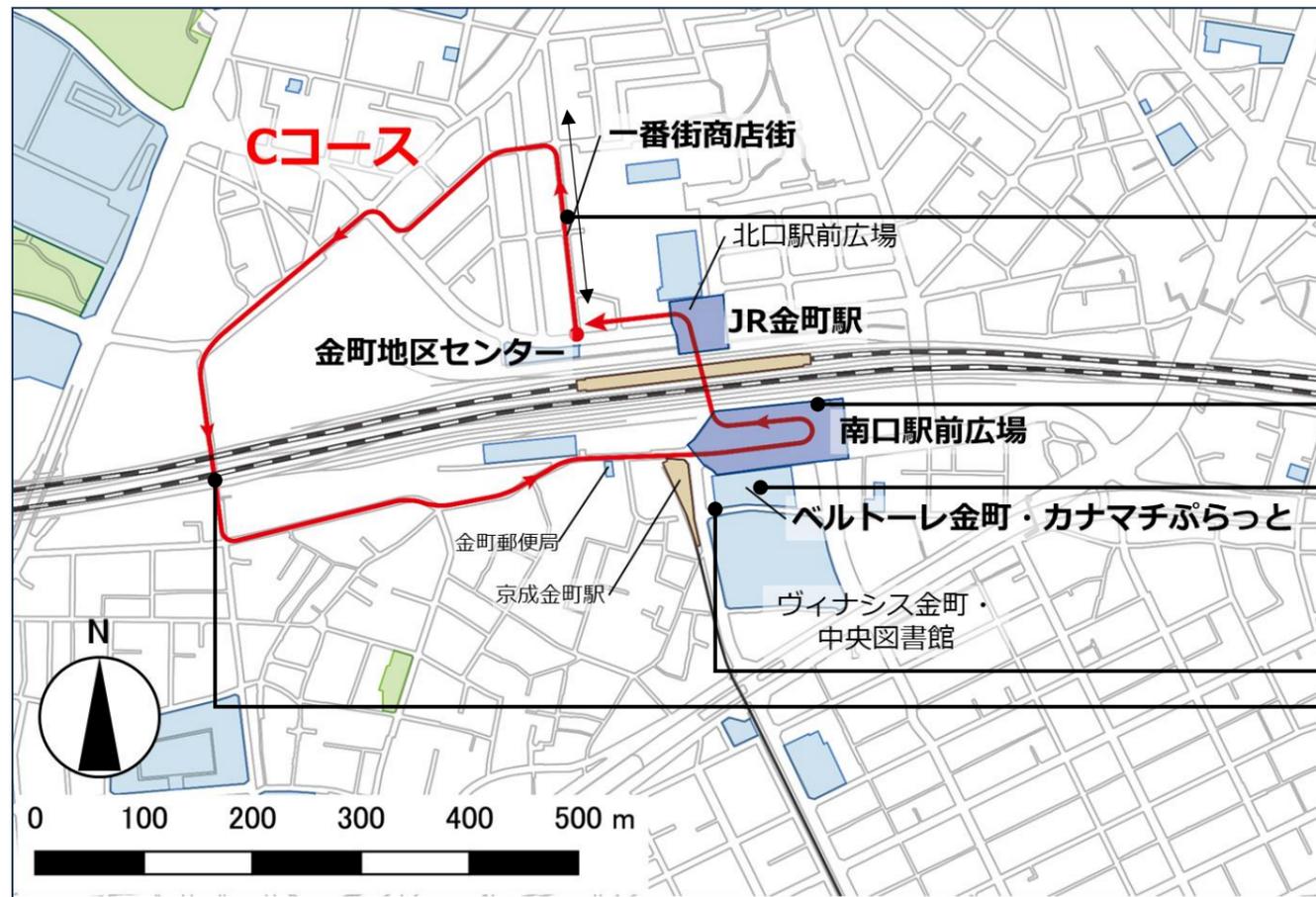
■ 経路 (ときわ花小路など)

項目	気づいた点
歩道	(ときわ花小路、ヴィナシス金町前等) ● 無電柱化されているところが多い【写真5】 ● 歩道巻き込みの車道との境のブロックが段差ではなく斜めにすりついていてよい (ベルトーレ金町・ヴィナシス金町前) ▲ 水戸街道歩道の傾斜部では車いすでの信号待ちが難しい ▲ 柴又街道歩道は植込みがあり狭い
その他	(柴又街道～南北通路) ▲ 京成電鉄踏切内に点字ブロックが無く、視覚障害の方が駅への道を間違えて線路内に入ってしまう【写真6】

(3) Cコース (約1,350m)

一番街商店街、ベルトーレ金町・カナマチぷらっと及び南口駅前広場と、それらを結ぶ経路を調査しました。

参加者：計12人 (事務局4名、視覚障害のある方1名とガイドヘルパー1名を含む参加者8名)



出典：基盤地図情報 (国土地理院発行) を加工して作成

一番街商店街については、歩道が狭く、自転車や看板が一部の有効幅員をさらに狭めている、舗装の劣化により凸凹が生じているといった意見がありました。

ベルトーレ金町・カナマチぷらっとについては、出入口における呼び出しボタンの案内が分かりづらいという意見があり、他の施設も含めて統一のサインがあるとよいという意見が挙げられました。その他男女両用トイレがある、子供乗せ自転車用の駐輪スペースがあるといった良い点が挙げられた一方で、新しい施設なのにバリアフリートイレにオストメイトが無い(3階)といった指摘も挙げられました。

南口駅前広場については、民地と公道間と視覚障害者誘導用ブロックや屋根が繋がっていない点が課題として挙げられました。

経路については、“ガード下”において、狭く傾斜が急で車いすでは通れない、自転車を降りるように促す看板を守らずに自転車が乗ったまま進入しているといった意見が挙げられました。

● 良い点 ▲ 課題のある点・改善点 ◆ 意見・要望

■ 一番街商店街

項目	気づいた点
通路 (道路) 【写真1】	▲ 道幅が狭く、自転車が歩道をふさいでいる ▲ 古い所は凸凹しており、傾斜がある



■ 南口駅前広場

項目	気づいた点
トイレ	● 男性トイレにもベビーチェアがある ▲ オストメイトトイレに大人用ベッドがない
車両との段差	● バス停留所、タクシー乗口の工夫が良い (段差の違い) 【写真2】
視覚障害者誘導用ブロック	▲ 誘導ブロックがすり減っていて突起がない ▲ 民地と公道間と誘導ブロックが繋がっていない
その他	◆ 車いす使用者はすぐに傘を差さないで、京成金町駅と JR 金町駅の間が屋根でつながるとよい



■ ベルトーレ金町・カナマチぷらっと

項目	気づいた点
出入口	▲ 呼び出しボタンの案内が分かりづらい
エレベーター	● 出入口前のスペースが確保されており、中も広い【写真3】
トイレ	● 男女両用トイレが設置されていた ▲ 新しい施設なのにオストメイトが無い (3階)
駐輪場	● 子供乗せ自転車用の駐輪スペースがある【写真4】



■ 経路 (ガード下など)

項目	気づいた点
	(ベルトーレ金町前) ● 車いすにも視覚障害者にも配慮された新型ブロックが設置されている【写真5】
歩道	(ガード下) ▲ 狭く、傾斜が急で車いすでは通れない【写真6】 ◆ 自転車に乗ったまま通れないようにする方がよい (注意看板あり)



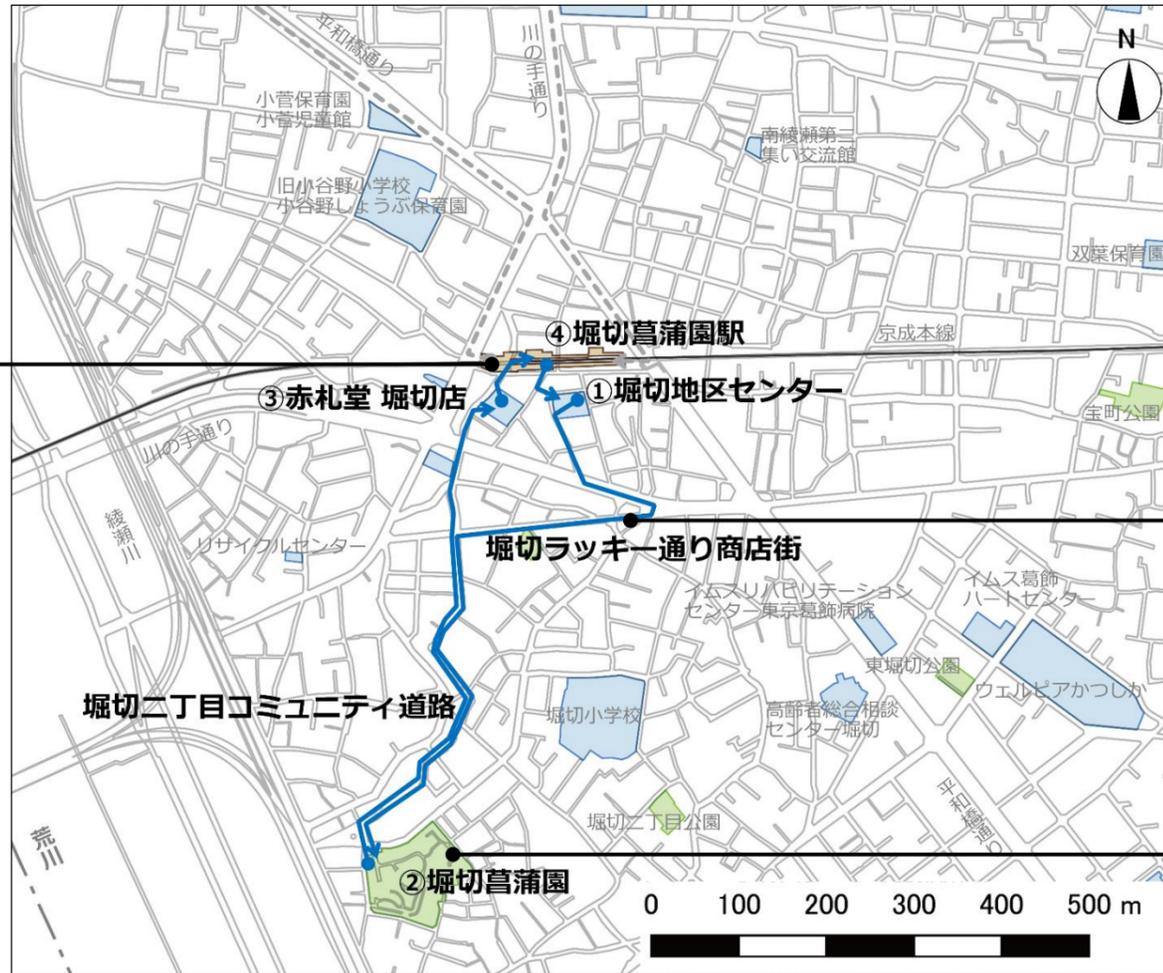
3.4 堀切菖蒲園駅周辺地区

<令和6年5月23日（木）開催>

■1コース・・・約1,700m

堀切菖蒲園、堀切菖蒲園駅を中心に、各施設とそれらをつなぐ経路を調査しました。

参加者：計4名（公募区民1名、葛飾区肢体不自由児者父母の会1名、民生委員2名）



出典：基盤地図情報（国土地理院発行）を加工して作成

● 良い点 ▲ 課題のある点・改善点 ◆ 意見・要望

■公共交通機関

項目	気づいた点
堀切菖蒲園駅	▲ 駅前にタクシー乗り場がないので、タクシーが路上で待機している。 ● 券売機の下に、車いすの方の脚が入れるスペースがあった。【写真1】
バス停留所	◆ バス（車両）だけでなく、乗降場所もバリアフリー対応にしてほしい。
その他	● 車いすなどで鉄道の乗換えをする際に、他鉄道との連携（引継ぎ）があった。 ◆ 鉄道事業者は、駅ホームと車両との隙間の広さを公表してほしい。

■建物・駐車場・商店街

項目	気づいた点
堀切ラッキー通り商店街	▲ 看板が歩道にはみ出しており、通行の際に危険を感じる。
堀切地区センター	▲ トイレの案内板が多言語に対応していない。 ▲ 建物の案内表示の位置が高く、車いすなどでは見えづらい。 ● 通路が広く、車いすなどでも通行しやすい。 ● 授乳スペースがある。利用状況がわかる表示があるとよい。 【写真2】
ウェルピアカツしか	▲ 堀切菖蒲園駅からウェルピアカツしかへのバス路線がない。 ▲ 堀切菖蒲園付近から葛飾区役所までのアクセスが悪い。

【写真1】



【写真2】



■公園

項目	気づいた点
堀切菖蒲園	● 車いすの方でも使えるバリアフリートイレ、園路が通りやすく再整備されるなど、バリアフリーに配慮した改良が行われている。

【写真3】



■道路

項目	気づいた点
堀切二丁目コミュニティ道路	● 歩道脇のベンチが増えている。さらに設置されると嬉しい。 【写真3】
その他経路	▲ 夕方、店舗前の路上駐車がが多く、2車線のうち1車線が塞がれる。 ▲ 川の手通りの歩道が狭く、通行の際に危険を感じる。 ▲ 点字ブロックと舗装が視覚的に区別しづらい。 ▲ 点字ブロックの傍に自転車が駐輪されており危険。【写真4】 ● 車いすでも通行できる幅員が確保されていた。【写真5】

【写真4】



【写真5】



■ソフト関連

項目	気づいた点
情報	◆ 各施設におけるバリアフリー状況に関する情報の効果的な提供方法の検討が必要である。 ▲ 案内表示板は日本語以外も必要。【写真6】 ◆ 心のバリアフリーは普段から人との関わりが重要。 ◆ QRコードを活用した施設案内や乗換案内があると良い。

【写真6】



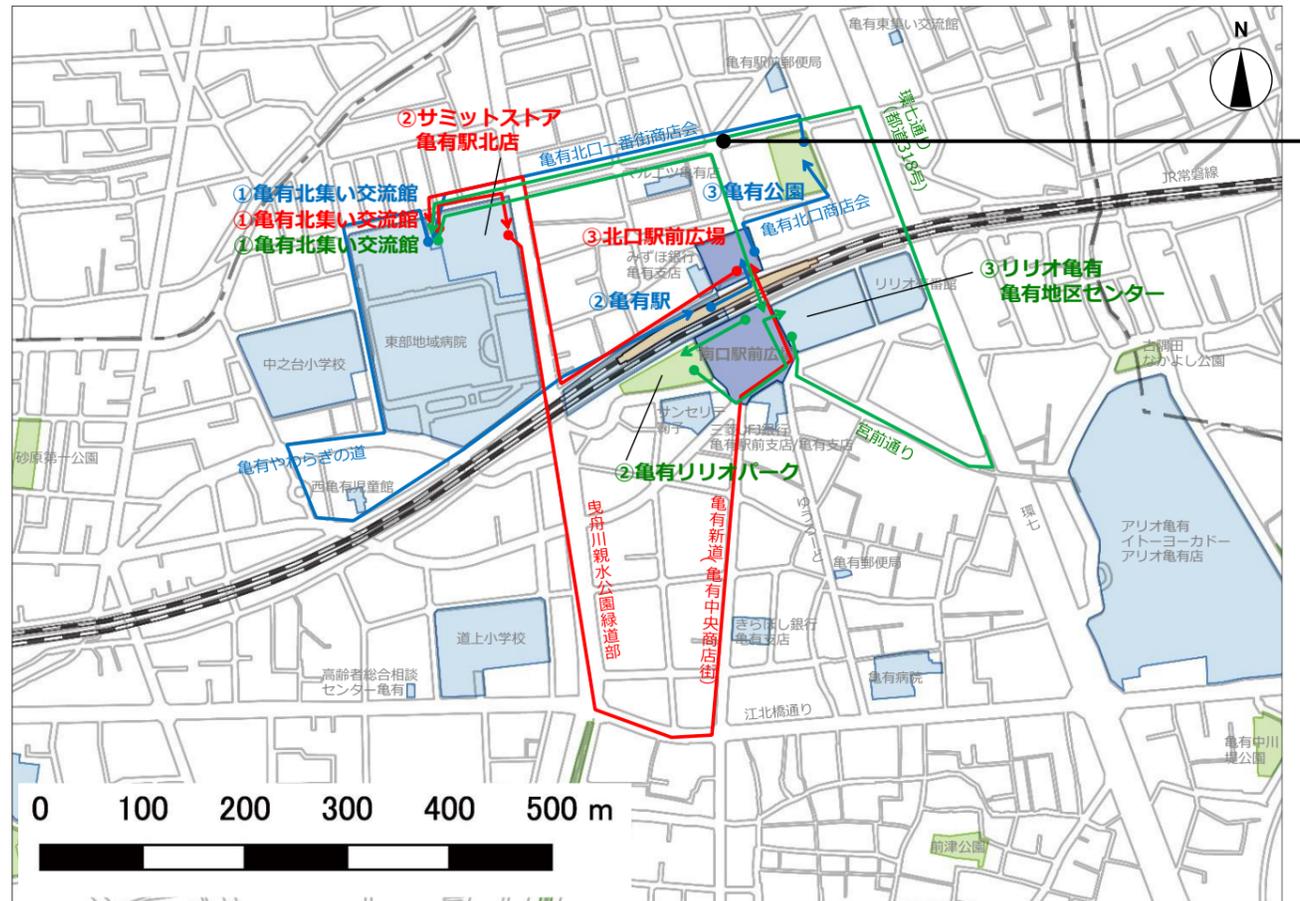
3.5 亀有駅周辺地区

<令和6年5月27日(月)開催>

■3コース・・・Aコース：約1,500m、Bコース：約1,800m、Cコース：約1,900m

亀有北集い交流館を出発地として、亀有駅や亀有公園、地区センターなどを含む3コースを調査しました。

参加者：計11名(公募区民1名、葛飾区重症心身障害児(者)を守る会1名、JR東日本職員2名、葛飾区肢体不自由児者父母の会1名、東京都立水元小合学園PTA2名、民生委員4名)



出典：基盤地図情報(国土地理院発行)を加工して作成

●良い点 ▲課題のある点・改善点 ◆意見・要望

■公共交通機関

項目	気づいた点
亀有駅	<ul style="list-style-type: none"> ●ホームドアが設置された。【写真1】 ●バリアフリートイレがあり、おむつを替えることができる。【写真2】 ●連絡通路に自転車が乗り入れられないよう、車止めが設置されている。【写真3】 ●駅からバス停留所にかけて屋根付きの通路があり、雨に濡れない。 ●改札で車いすの方に向けた音声案内を流してくれているので安心する。 ◆案内板にひらがな・多言語表記があれば、障害のある方や外国の方に優しい。 ◆エスカレーターは、安全のために歩行しないようにしてほしい。

■建物・駐輪場・商店街

項目	気づいた点
サミットストア 亀有駅北店	<ul style="list-style-type: none"> ●歩道から店内まで段差がなく車いすでも入りやすい。【写真4】 ●案内専属のコンシェルジュ(店員)がいるので、高齢者や障害のある方等が利用しやすい。 ●通路が広く車いすでも通りやすい。
亀有 地区センター	<ul style="list-style-type: none"> ●英語・中国語のパンフレットがあり、外国の方に優しい。 ▲おむつ交換台がない。
リリオ亀有	<ul style="list-style-type: none"> ●エレベーターやトイレに「お先にどうぞ」の譲り合いを促す啓発ポスターが貼ってある。 ◆バリアフリートイレに大人も使える大型ベッドがほしい。
駐輪場	<ul style="list-style-type: none"> ◆有料でもいいので駐輪場を増やしてほしい。 ◆駐輪禁止の場所を視覚的にわかりやすくする工夫がほしい。

【写真1】



【写真2】



【写真3】



【写真4】



【写真5】



【写真6】



■公園

項目	気づいた点
亀有公園	<ul style="list-style-type: none"> ●入口にスロープがあり、誰でも入りやすい。 ●車いすの方や子どもが使いやすい水飲み場がある。【写真5】 ▲バリアフリートイレの引き戸のストッパーが機能しておらず、全開の状態を維持することができない。

■道路・交通安全施設

項目	気づいた点
亀有北口 一番街商店会	<ul style="list-style-type: none"> ▲歩道が狭く、自転車も多いので歩行者が通りにくい。 ▲点字ブロックが一部剥がれている。 ▲放置自転車は道を狭めるので危険。
曳舟川親水 公園緑道部	<ul style="list-style-type: none"> ●自転車と歩行者の道が別になっており双方が安全。【写真6】 ▲木の根上がりで舗装がデコボコになっており通行の際危ない。
亀有新道	▲歩道が狭いうえ、駐車車両もあるので、通行の際に危険を感じる。
その他経路	▲歩道が狭い。さらに、歩道を自転車が走っていて危険を感じる。

■ソフト関連

項目	気づいた点
教育・啓発	<ul style="list-style-type: none"> ◆子どもへの出前講座などで、電車の優先席について乗り方を教えるなど、教育が大切。 ◆サポートマークの普及が必要。

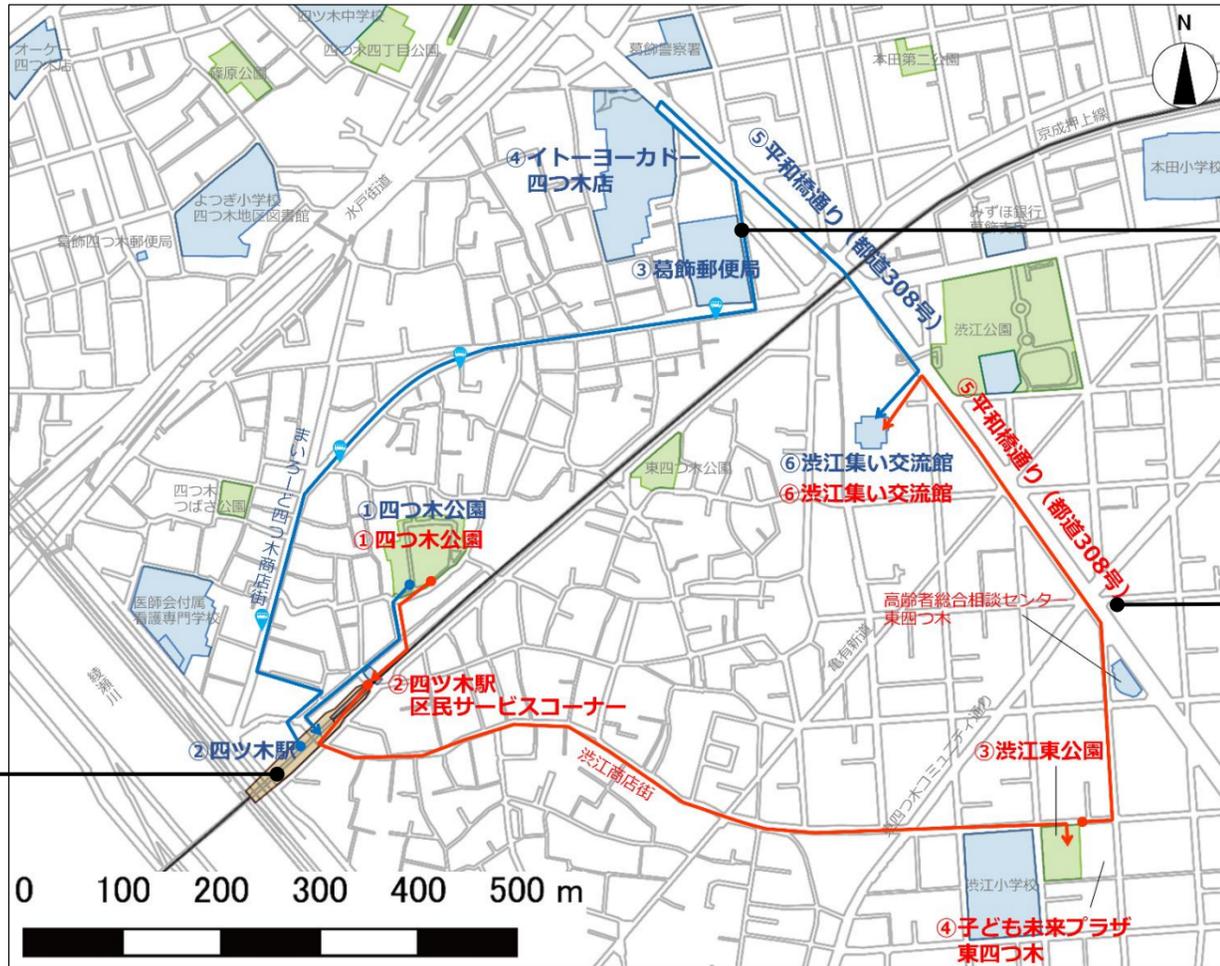
3.6 四ツ木駅周辺地区

<令和6年6月2日(日)開催>

■2コース・・・Aコース：約1,650m、Bコース：約1,700m

四ツ木公園を出発し、四ツ木駅や郵便局、公園などを含む2コースを調査しました。

参加者：計7名（公募区民1名、葛飾区自治町会連合会1名、東京都立水元小合学園PTA1名、民生委員の方4名）



出典：基盤地図情報（国土地理院発行）を加工して作成

● 良い点 ▲ 課題のある点・改善点 ◆ 意見・要望

■公共交通機関

項目	気づいた点
四ツ木駅	<ul style="list-style-type: none"> ● 車いすやベビーカーが通れる広い改札がある。 ▲ 案内板にひらがな表記がないので、子どもたちが読めない。 ▲ おむつ交換台はあるが、介助用の大型ベッドもほしい。【写真1】 ▲ 下りエスカレーターがなく高齢者等は下るのが大変。 ▲ ホーム内に一部狭い場所があり、車いすに乗ると危険を感じた。

■建物・駐車場・商店街

項目	気づいた点
イトーヨーカドー四ツ木店	●（まち歩き調査のときは）自転車がきれいに並んでいたため通行しやすかった。
葛飾郵便局	▲ 入口の傾斜がきつく、車いすなどでは通行が大変。【写真2】
子ども未来プラザ東四ツ木	● スロープが広くゆるやかなので通行しやすい。 ● 廊下が広々とした空間で車いすでもすれ違える。【写真3】
四ツ木駅 区民サービスコーナー	◆ 施設案内が見つかりにくいので目立たせる工夫がほしい。
渋江商店街	▲ 植木鉢等が道路上にはみ出ているので通行の妨げになっている。



■公園

項目	気づいた点
四ツ木公園	<ul style="list-style-type: none"> ● バリアフリートイレにベビーベッドなどの設備が充実しており誰でも使いやすい。 ▲ バリアフリートイレに使用状況の表示ランプがほしい。 ◆ 電動車いすでも通りやすいスロープ幅にしてほしい。



■道路・交通安全施設

項目	気づいた点
平和橋通り	<ul style="list-style-type: none"> ▲ 自転車屋さんが売り物の自転車を歩道上に陳列しており、通行の妨げになっている。 ● 歩道がセミフラット構造に改良された。【写真4】 ● 踏切内道路の舗装が塗り分けているので見やすい。【写真5】
その他経路	<ul style="list-style-type: none"> ▲ 道路が狭いところに、さらに花壇があり通行しにくい。【写真6】 ▲ 点字ブロックが古く劣化していてわかりにくい。 ▲ ルート上に音響式の信号機がほとんど無かった。



■ソフト関連

項目	気づいた点
教育・啓発	<ul style="list-style-type: none"> ● 京成線や京成バスの職員の方はよく車いす利用者へ声掛けなどケアをしてくれる。 ◆ 幼い頃から、車いすを使う・車いすの子と一緒に過ごす経験をして、思いやりの心を育てることが大切。



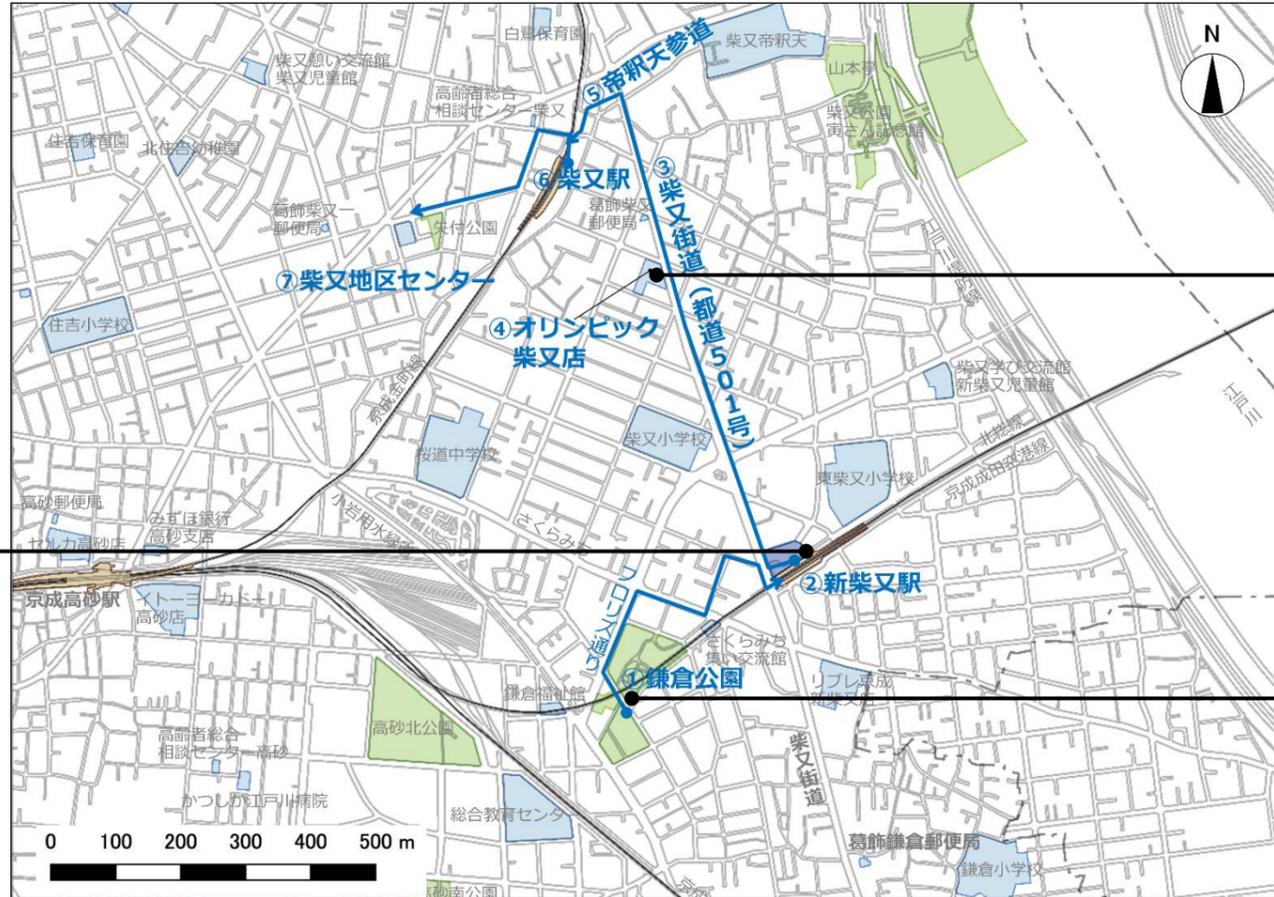
3.7 柴又・新柴又駅周辺地区

<令和6年6月6日(木)開催>

■1コース・・・約1,850m

鎌倉公園を出発し、新柴又駅や帝釈天参道などとそれらを結ぶ経路を調査しました。

参加者：計5名（公募区民1名、葛飾区肢体不自由児者父母の会1名、民生委員2名、国土交通省関東運輸局1名）



出典：基盤地図情報（国土地理院発行）を加工して作成

● 良い点 ▲ 課題のある点・改善点 ◆ 意見・要望

■公共交通機関

項目	気づいた点
新柴又駅	●券売機の下に、車いすの方の脚が入れるスペースがあった。【写真1】
柴又駅他	●券売機横の表に点字表記があった。
その他	●踏切内の凹凸が少なくなったことで通行しやすくなった。【写真2】

■建物・駐車場・商店街

項目	気づいた点
オリンピック柴又店	●店舗入口が両開きの自動ドアで誰でも入りやすい。

【写真1】



■公園

項目	気づいた点
鎌倉公園	<ul style="list-style-type: none"> ●案内板に点字表記があった。【写真3】 ●バリアフリートイレにオストメイト（人工肛門・膀胱）用の便器があるのが良かった。 ●施設（野草園）の扉の床に段差がないので車いすでも通りやすそう。 ●施設の扉が引き戸で車いす利用者などに優しい。【写真4】 ▲施設の扉が重く、開くために力が必要。高齢者等は大変。 ▲点字ブロックと床材の色が同色で見えづらい。【写真5】 ◆バリアフリートイレに大人も使える介助用大型ベッドがほしい。

【写真2】



【写真3】



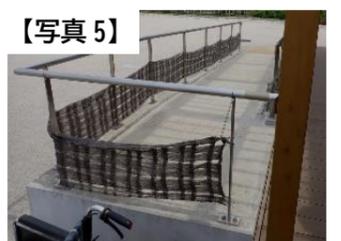
■道路・交通安全施設

項目	気づいた点
フロリズ通り	▲道路内に点字ブロックがない所がある。
柴又街道	<ul style="list-style-type: none"> ◆歩道と民間用地の境界部に段差があり、管理者間の調整が必要。 ●点字ブロックが連続的に整備されていた。【写真6】
さくら街道	●インターロッキングブロックが数ヶ所で整備され、通行しやすくなった。
その他経路	<ul style="list-style-type: none"> ▲エスコートゾーン（横断歩道内の誘導ブロック）の先に車止めがあり、ぶつかる危険のある交差点がある。 ▲バス停留所の高さが高く、車いすだとバスに乗りにくい所がある。 ▲音響式の信号機が少ない。 ◆通行上の安全のため、幹線道路より人通りの少ない道を選ぶ 車いす利用者も一定数いる。

【写真4】



【写真5】



■ソフト関連

項目	気づいた点
教育・啓発	<ul style="list-style-type: none"> ◆譲り合いの心が大切。 ◆サポートマーク・ヘルプマークの発信が必要だと思う。
情報	◆視覚障害のある若年層は外出時にスマホカメラを補助的に使う。

【写真6】



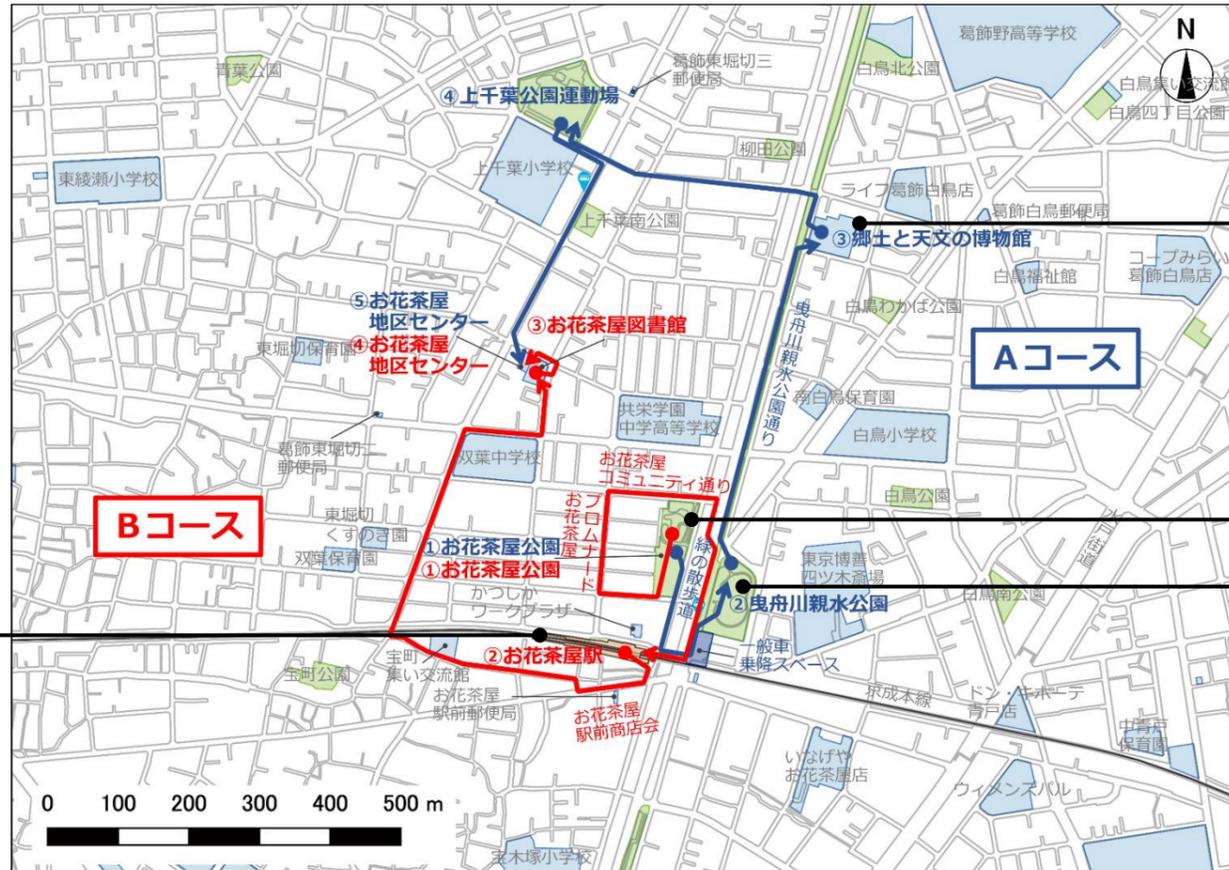
3.8 お花茶屋駅周辺地区

<令和6年6月12日(水)開催>

■2コース・・・Aコース：約1,700m、Bコース：約1,800m

お花茶屋公園を出発し、お花茶屋駅や博物館、図書館などを含む2コースを調査しました。

参加者：計10名（公募区民1名、社会福祉法人葛飾区社会福祉協議会1名、葛飾区重症心身障害児(者)を守る会3名、葛飾区肢体不自由児者父母の会1名、かつしか子育てネットワーク1名、民生委員3名）



出典：基盤地図情報（国土地理院発行）を加工して作成

●良い点 ▲課題のある点・改善点 ◆意見・要望

■公共交通機関

項目	気づいた点
お花茶屋駅	●駅員の方が車いすの利用者に対して声をかけてくれるのありがたい。 ◆駅が高架になっているほうが通行しやすい。
バス停留所	●屋根やベンチがあり高齢者等にとって嬉しい。【写真1】

■建物・駐車場・商店街

項目	気づいた点
郷土と天文の博物館	▲受付の「施設の案内（赤ちゃんと一緒にのお客さま向け）」がわかりづらい。【写真2】 ●階段に滑り止めがあるため安心する。
お花茶屋図書館	▲一時涼み所ではあるが、椅子が少ない。 ▲階段の一段ごとの段差が高く、特に高齢者は上り下りが大変。 ◆赤ちゃんの駅（おむつ替え）がほしい。
お花茶屋駅前商店会	●地域の方が、車いすの息子にいつも声をかけてくれて嬉しい。 ▲車通りが多く歩きにくい。
プロムナードお花茶屋	▲商店の前に看板や自転車がはみ出ている。【写真3】

■公園

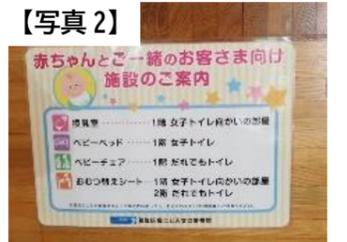
項目	気づいた点
お花茶屋公園	▲公園内が砂利道で車いすなどでは移動しづらい。【写真4】 ▲バリアフリートイレの開閉ランプが故障している。 ▲水飲み場が使いづらい。
曳舟川親水公園	◆屋外だから仕方ないのかもしれないが…公園のトイレが汚い。【写真5】

■道路・交通安全施設

項目	気づいた点
曳舟川親水公園通り	●音響式信号機・横断歩道・点字ブロックがあり安全。【写真6】 ▲歩道の勾配がきつく、歩きづらい。
緑の散歩道	●歩道が広くフラットなので歩きやすい。
その他経路	▲音響式信号機から出る音が小さい。 ▲信号の青時間が短く、高齢者等は危険。 ▲インターロッキングや舗装の凹凸が危ない。

■ソフト関連

項目	気づいた点
情報	●駅前の公園に町会に関する情報が得られるQRコードがある。



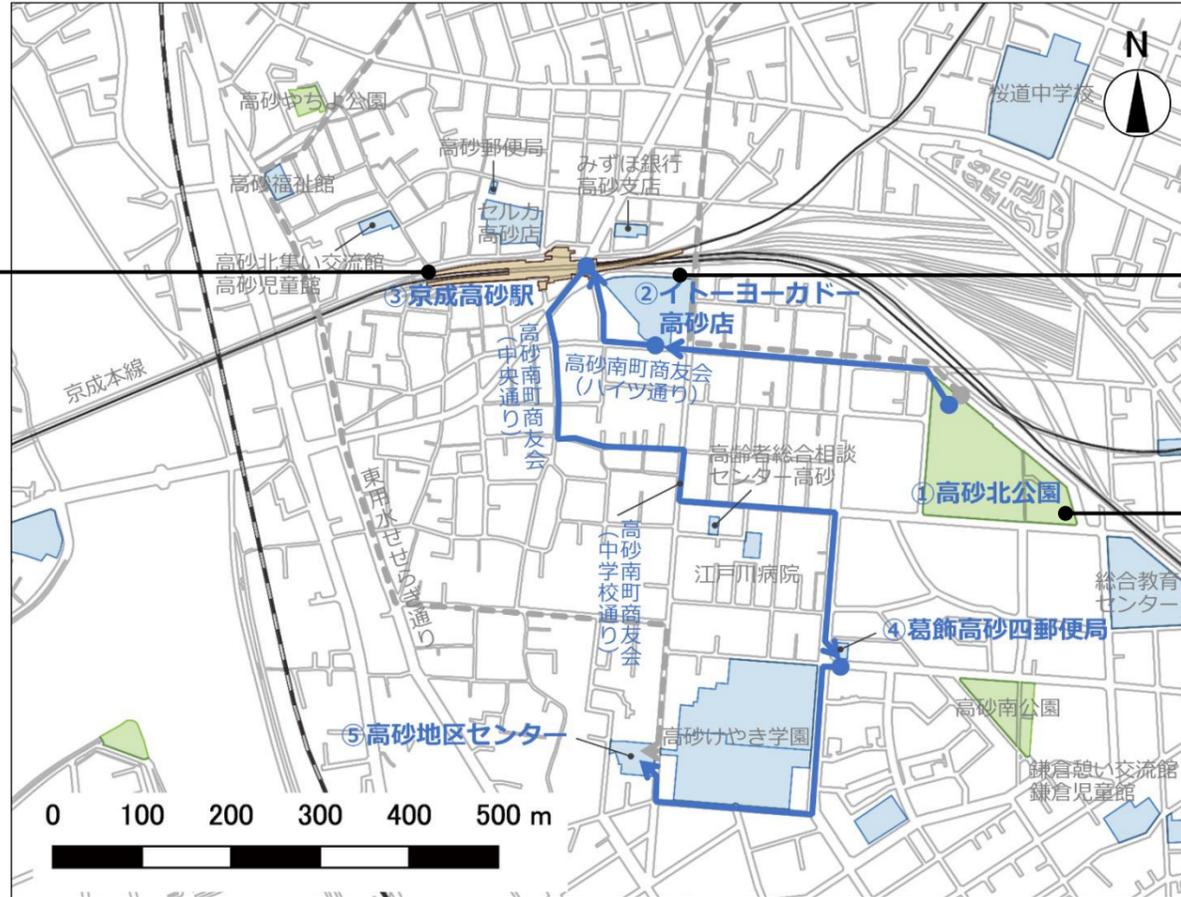
3.9 京成高砂駅周辺地区

<令和6年6月16日（日）開催>

■1コース・・・約1,800m

高砂北公園を出発し、京成高砂駅や地区センターなどとそれらを結ぶ経路を調査しました。

参加者：計6名（公募区民1名、東京都立水元小合学園PTA2名、民生委員2名、葛飾区肢体不自由児者父母の会1名）



出典：基盤地図情報（国土地理院発行）を加工して作成

●良い点 ▲課題のある点・改善点 ◆意見・要望

■公共交通機関

項目	気づいた点
京成高砂駅	<ul style="list-style-type: none"> ●エレベーターが駅の3方向それぞれにあり、利用しやすい。 ●京成駅員さんの車いす利用者等への対応が優しい。 ●広い改札口があるので通行しやすい。 ▲点字ブロックが欠け、階段の滑り止めが剥がれていた。 ▲ホーム内が狭く、傾斜がある場所があって通行の際に危険を感じる。【写真1】 ◆ホームドアを設置してほしい。 ▲バリアフリートイレに大きめのおむつ替えのベッドがない。 ◆視覚障害のある方への点字以外のサポートとして、音声アナウンスなどが必要。

■建物・駐車場・商店街

項目	気づいた点
高砂南町商店会	<ul style="list-style-type: none"> ▲歩道が痛んでいてデコボコが多い。段差が多く驚いた。 ▲歩道、車道ともに狭く、歩行者・自転車・車バス待ちが危険。 ●交差点毎に点字ブロックがあり視覚障害者は助かっている。
イトーヨーカドー高砂店	<ul style="list-style-type: none"> ●店舗入口がスロープになっていて段差がないので通行しやすい。 ●スロープを上がった場所にトイレの掲示がありわかりやすい。
高砂地区センター	<ul style="list-style-type: none"> ●車いすの方向けのバリアフリートイレがきれい。 ▲出入口周辺に自転車が多数止まっている。【写真2】 ▲センター内の案内表示が少ないように感じた。 ▲センター外の点字ブロックの色が見えにくい。【写真3】



■公園

項目	気づいた点
高砂北公園	<ul style="list-style-type: none"> ◆介助者がいれば問題なさそうだが、自分で車いす走行する人には気になるような段差がいくつかみられた。【写真4】 ◆トイレが男女とも和式なので洋式に変えてほしい。 ◆水栓がひねるタイプ。レバーハンドルや自動が好ましい。 ◆おむつ替えができるベッド（できれば大型）がほしい。【写真5】

■道路・交通安全施設

項目	気づいた点
駅前通り	<ul style="list-style-type: none"> ▲バス停留所にバスを待つスペース（特に車いす）がない。【写真6】 ▲駅に向かう方向に点字ブロックがない。
その他経路	<ul style="list-style-type: none"> ▲路上駐車や店舗の看板が道路・歩道にはみ出ている。 ▲まち歩き調査のルートではないが、さくらみちの歩道に凹凸があり通行しづらい。

■ソフト関連

項目	気づいた点
教育・啓発	<ul style="list-style-type: none"> ◆トイレマップで介助用の大型ベッドの設置状況がわかると良い。 ▲公園の案内板がわかりにくい。

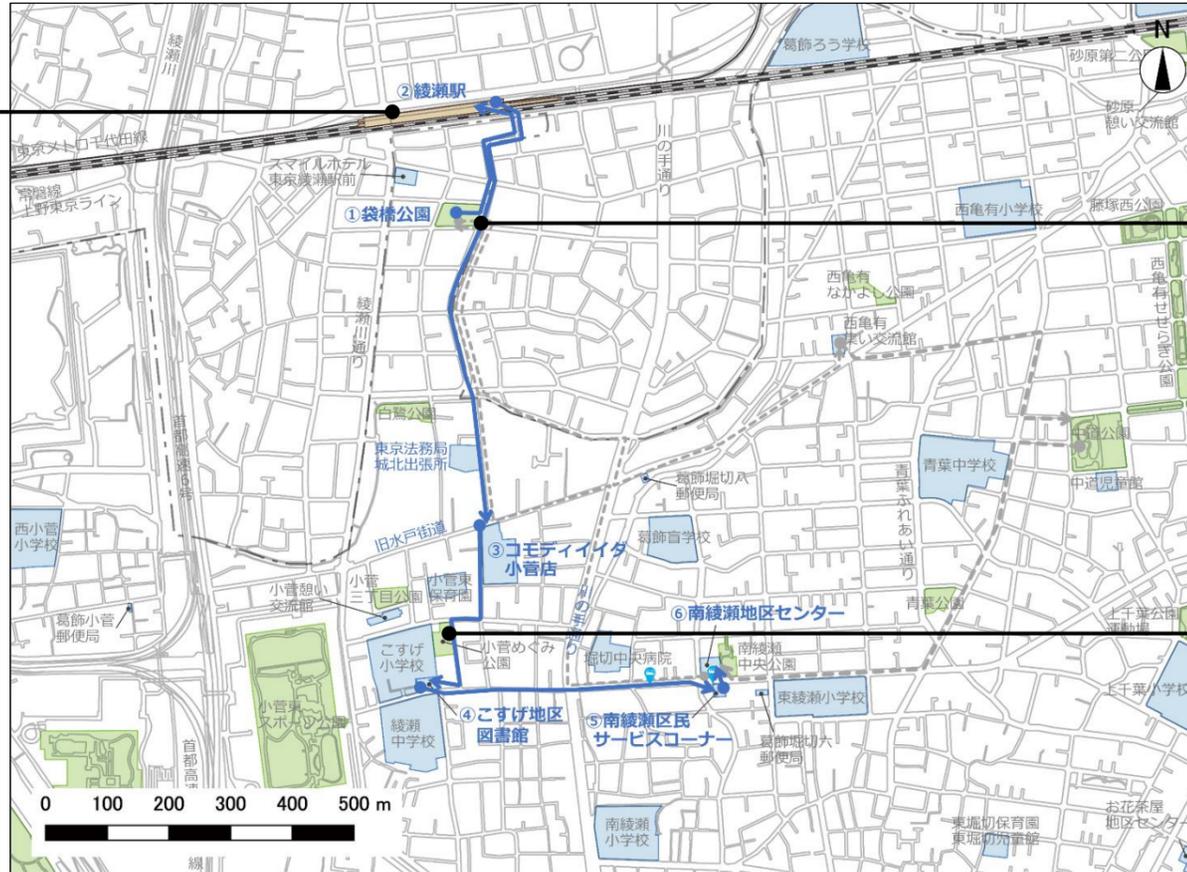
3.10 綾瀬駅周辺地区

<令和6年6月19日（水）開催>

■1コース・・・約2,000m

袋橋公園を出発し、綾瀬駅や図書館、地区センターなどとそれらを結ぶ経路を調査しました。

参加者：計5名（公募区民1名、葛飾区重症心身障害児(者)を守る会1名、民生委員2名、葛飾区自治町会連合会1名）



出典：基盤地図情報（国土地理院発行）を加工して作成

● 良い点 ▲ 課題のある点・改善点 ◆ 意見・要望

■公共交通機関

項目	気づいた点
綾瀬駅	<ul style="list-style-type: none"> ● トイレに音声案内があり視覚障害者に優しい。 ● バリアフリートイレに着替え台があった。 ● 駅が全体的にきれい。 ▲ トイレ内が狭く、車いすの転回が困難だと思う。【写真1】 ▲ 階段の滑り止めが消えていた。

■建物・駐車場・商店街

項目	気づいた点
コモディイイダ小菅店	<ul style="list-style-type: none"> ▲ キッチンカーによってインターホンが隠れていた。 ▲ 臨時的販売所が通行の邪魔をしているときがある。 ▲ 呼び出しボタン（インターホン）が使いにくい。
こすげ地区図書館	▲ 出入口を出るとすぐに階段があり、道路に面していることから危険を感じる。【写真2】

【写真1】



■公園

項目	気づいた点
袋橋公園	<ul style="list-style-type: none"> ● バリアフリートイレが広く、手すりなどが整備されていた。 ● 水飲み場は車いすで使用できる高さになっていてよい。【写真3】 ▲ バリアフリートイレに手すりが少ない。【写真4】 ▲ バリアフリートイレにベビーベッドがない。 ▲ 公園の案内看板が小さい。 ▲ 自転車置き場が少なく、違法駐輪状態が起きている ◆ 公園のトイレは計画的な拡充が必要。 ◆ 公園出入口が双子用のベビーカーでも通れるようにしてほしい。
小菅めぐみ公園	● 公園のスロープが広く通行しやすい。

【写真2】



【写真3】



【写真4】



■道路・交通安全施設

項目	気づいた点
駅前	<ul style="list-style-type: none"> ▲ 道路と歩道の段差が大きい。 ▲ 違法駐輪によって道が狭まっていて通行しづらい。
その他経路	<ul style="list-style-type: none"> ▲ 歩道が狭いところに植物がはみ出ているので歩きにくい。 ▲ 点字ブロックの上に駐車してあり歩きにくい。 ▲ 旧水戸街道は速度を出す車両が多く危険を感じる。 ▲ 横断歩道の音響式信号機の音が小さい。 ● 聴覚障害者用の音声（音響式信号機）がある。 ● エスコートゾーン（横断歩道内の誘導ブロック）があった。【写真5】 ● 地区全体的に段差が少ないので車いす利用者に優しい。

【写真5】



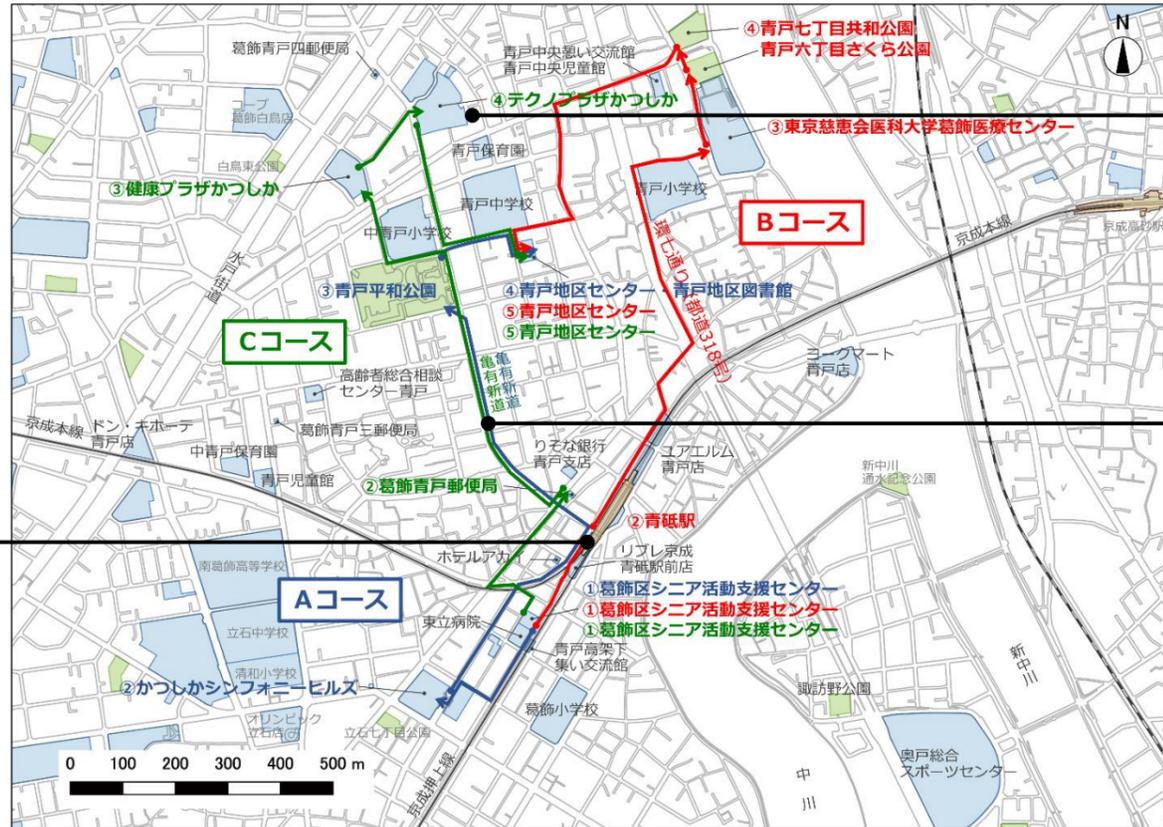
3.11 青砥駅周辺地区

<令和6年6月28日(金)開催>

■3コース・・・Aコース：約1,600m、Bコース：約2,100m、Cコース：約2,000m

葛飾区シニア活動支援センターを出発地として、青砥駅やシンフォニーヒルズ、健康プラザなどを含む3コースを調査しました。

参加者：計9名(公募区民1名、東京都立水元小合学園PTA1名、国土交通省関東運輸局1名、葛飾パーキンソン病友の会げんき会1名、かつしか子育てネットワーク1名、民生委員3名、葛飾区肢体不自由児者父母の会1名)



出典：基盤地図情報(国土地理院発行)を加工して作成

● 良い点 ▲ 課題のある点・改善点 ◆ 意見・要望

■公共交通機関

項目	気づいた点
青砥駅	<ul style="list-style-type: none"> ●京成駅員さんの車いす利用者への対応がいつもよい。 ▲改札行きのエレベーターとホーム行きのエレベーターを乗り継ぐ必要がある。 ▲案内板やホーム表示にひらがなを加えた方が障害児や外国の方にとって良い。 ▲タイルになっている場所が多く滑りやすく危険を感じた。【写真1】 ▲スカイライナーの券売機が車いすに対応していない。 ◆階段の降り始め・終わりには点字ブロックを設置するべき。 ◆青砥駅はアクセスの利便性が高い交通の要所なので、バリアフリー化をより進めるべき。
バス	<ul style="list-style-type: none"> ◆バス停留所に屋根がほしい。

■建物・駐車場・商店街

項目	気づいた点
青戸地区センター	<ul style="list-style-type: none"> ▲図書館の出入口が狭く車いす利用者は通行しづらい。 ●筆談OKの“耳マーク”がある。【写真2】
かつしかシンフォニーヒルズ	<ul style="list-style-type: none"> ●バリアフリートイレに介助用のベッドがある。 ▲障害者用の駐車場が少ない。 ▲裏口に段差があって入りにくい。
健康プラザ	<ul style="list-style-type: none"> ▲バリアフリートイレの鍵と使用中ランプを連動させてほしい。 ▲エレベーター内に鏡があると車いすでも後ろを確認できてよい。
テクノプラザ	<ul style="list-style-type: none"> ●入口やスロープ幅が広く誰でも通りやすい。 ●入口から受付にかけて点字ブロックが連続しており、わかりやすく行き来しやすい。【写真3】



■公園

項目	気づいた点
青戸七丁目共和公園・青戸六丁目さくら公園	<ul style="list-style-type: none"> ●公園出入口は、出入りがしやすく子供飛び出しへの配慮もある。 ●2公園ともバリアフリーに配慮されていると感じた。 ▲バリアフリー遊具・インクルーシブ(障害の有無に関わらず遊べる)遊具があるとよい。
青戸平和公園	<ul style="list-style-type: none"> ▲トイレは、綺麗さや機能の面で改修が必要。【写真4】



■道路・交通安全施設

項目	気づいた点
亀有新道	<ul style="list-style-type: none"> ●URとマンションの公開空地が歩道幅を補っていてよい。【写真5】
環七通り	<ul style="list-style-type: none"> ▲植栽が伸びると通行の際に危ない。 ▲車道に向かって歩道が傾斜しており、車いすを押していると危険を感じる。
その他経路	<ul style="list-style-type: none"> ●道路の舗装が色分けしてあると見やすい。【写真6】 ◆高齢者としては、歩道にベンチが増えると休めるのでよい。 ▲民間用地と歩道・車道との段差でつまずきやすく、危険を感じる。



■ソフト関連

項目	気づいた点
情報	<ul style="list-style-type: none"> ◆地区の掲示板にQRコードを掲載して付近の情報を見られるようにしてほしい。 ◆案内看板やマップは、HPで掲載するだけでなく、各施設でも紙配布してほしい。



